

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

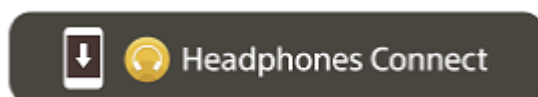


型式：YY2982

クイックスタートガイド

⚠ 水ぬれによる焼損や故障を防ぐために

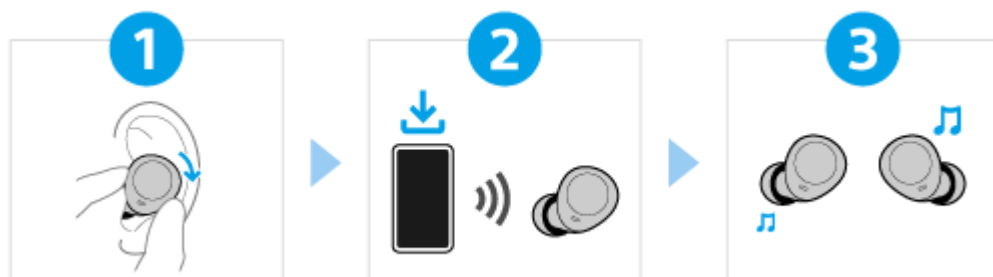
アプリをダウンロードして、ヘッドセットのセットアップをしましょう



すべての機能・性能改善をご利用いただくために、ヘッドセットのソフトウェアや“Sony | Headphones Connect”アプリは最新のバージョンをお使いください。詳しくは、下記をご覧ください。

<https://www.sony.net/elesupport/>

使い始めよう



1

装着する



ヘッドセットを回転させながら、イヤープースが最も耳穴の奥に入るようにしてください。

2

BLUETOOTH®接続する



ヘッドセットを充電ケースから取り出すと、電源が入ります。
ダウンロードした“Sony | Headphones Connect”アプリの指示に従ってください。

3

ヘッドセットで操作する



ボタンを押します。

L側

- （1回押す）：外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）のオン／オフ
- ...（4回以上押す）：音量を下げる

R側

- （1回押す）：再生／一時停止
- （2回押す）：次の曲の頭出し
- （3回押す）：前（再生中）の曲の頭出し
- ...（4回以上押す）：音量を上げる
- （押したままにする）：音声アシスト機能（Google™アプリ／Siri）の起動／解除

関連情報

[手動でBluetooth接続する](#)

[ヘッドセットを充電する](#)

準備する

[Bluetooth機能でできること](#)

[音声ガイダンスについて](#)

付属品について

[箱の中身を確認する](#)

[イヤープースを交換する](#)

各部の名称

[各部の名称](#)

[ランプ表示](#)

ヘッドセットを装着する

[ヘッドセットを装着する](#)

[片側のヘッドセットだけを使う](#)

ヘッドセットを操作する

- [ヘッドセットのボタンについて](#)

- [Quick Access（クイックアクセス）を使う](#)

電源／充電

- [充電する](#)

- [使用可能時間](#)

- [充電式電池の残量を確認する](#)

- [ヘッドセットの電源を入れる](#)

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

接続する

[Bluetooth接続をするには](#)

アプリを使ってかんたんに接続する

- [“Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続する](#)

Android搭載スマートフォン

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)

iPhone（iOS搭載機器）

- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)

ウォークマン®

- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)

- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)

- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)

パソコン

- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)

- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)

- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)

- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)

- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)

- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)

その他のBluetooth機器

- [Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

- [機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)

マルチポイント接続

- [2台の機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)

[Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

音楽を聞く

Bluetooth接続を使って音楽を聞く

- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)

- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)

- [360 Reality Audioについて](#)

[音楽再生中に周囲の音を聞く（外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード））](#)

音質モード

- [音質モードについて](#)

- [対応コーデックについて](#)

- [DSEEについて](#)

通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

[通話時にできること](#)

[パソコンでビデオ通話する](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

アプリを使う

[“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

[“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

[“Sony | Headphones Connect”アプリからサポート情報を見る](#)

[ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

サービスとの連携でできること

[サービスとの連携でできること](#)

お知らせ

[使用上のご注意](#)

[使い終わったら](#)

[お手入れ](#)

[水ぬれによる焼損や故障を防ぐために](#)

[ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

[サポートホームページで調べる](#)

困ったときは

[困ったときにすること](#)

[リセットする](#)

[初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

Bluetooth機能でできること

ヘッドセットではBluetooth技術を使って以下のようなことができます。

音楽を聞く

スマートフォンや音楽プレーヤーなどからワイヤレスで音楽を楽しめます。



通話する

スマートフォンや携帯電話をカバンやポケットの中に入れたまま、ハンズフリーで通話ができます。



関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

音声ガイダンスについて

お買い上げ時の状態では、日本語の音声ガイダンスが流れます。

“Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、音声ガイダンスの言語の変更やオン/オフの切り替え、音量設定ができます。

“Sony | Headphones Connect”アプリのヘルプガイドをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

- 機器登録（ペアリング）モードにしたとき：「ペアリングモード」
- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなったとき：「バッテリーが少なくなりました」
- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなって自動的に電源が切れるとき：「バッテリーがなくなりました」
- 音声ガイダンスの音量を設定したとき：「テスト音声です」
- Quick Accessを設定した側のヘッドセットを操作しても、対応するアプリが起動していないとき：「Quick Accessに割り当てたアプリが起動していません」

ご注意

- 音声ガイダンスの言語を変更する場合は、最大4分間ほど時間がかかります。
- 音声ガイダンスの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化しても、言語は初期状態に戻りません。
- 音声ガイダンスの言語変更やヘッドセットのソフトウェアアップデートを行った後に音声ガイダンスが聞こえなくなった場合は、いったんヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めて電源を切ってから、もう一度ヘッドセットを取り出して電源を入れてください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

箱の中身を確認する

箱を開けたら、付属品がそろっているか確認してください。万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。
() 内は個数を示します。

ワイヤレスステレオヘッドセット (1)

ハイブリッドイヤーピース (SS/M/LL 各2)

- お買い上げ時には、Mサイズのイヤーピースが左右のヘッドセットに装着されています。
イヤーピースのサイズは、イヤーピース下部の内側にあるドットの線の数で見分けます。



SSサイズ : 1本線

Mサイズ : 3本線

LLサイズ : 5本線

充電ケース (1)



印刷物 (一式)

ご注意

- イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合はソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談いただくか、別売のEP-EX11シリーズをお買い求めください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

イヤークピースを交換する

お買い上げ時には、Mサイズのイヤークピースが左右のヘッドセットに装着されています。
イヤークピースのサイズが耳の穴の大きさに合っていなかったり、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。
その場合は、以下をお試しください。

- イヤークピースを交換するときは、大きめのイヤークピースからお試しください。最適なイヤークピースのサイズは、左右の耳で異なる場合があります。
- ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤークピースがより耳の奥に入るよう装着してください。

ハイブリッドイヤークピース

イヤークピースのサイズは、イヤークピース下部の内側にあるドットの線の数で見分けます。



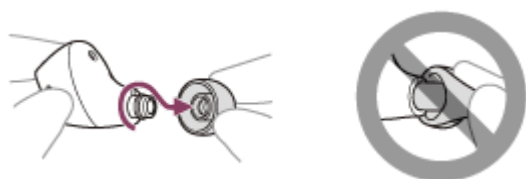
SSサイズ：1本線

Mサイズ：3本線

LLサイズ：5本線

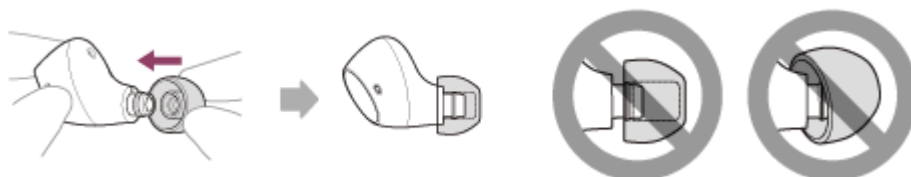
1 イヤークピースを外す。

ヘッドセットを持ち、イヤークピースをねじりながら、回転させて引き抜いてください。
イヤークピースの端をつまんで引っ張らないでください。



2 イヤークピースを取り付ける。

イヤークピースをヘッドセットの音導管（音出口の筒部）の奥までしっかり押し込んでください。イヤークピースを斜めに取り付けしないでください。



イヤークピースが完全に取り付けられていない場合は、ヘッドセットから外れる恐れや、音質や装着性などが損なわれる可能性があります。

関連項目

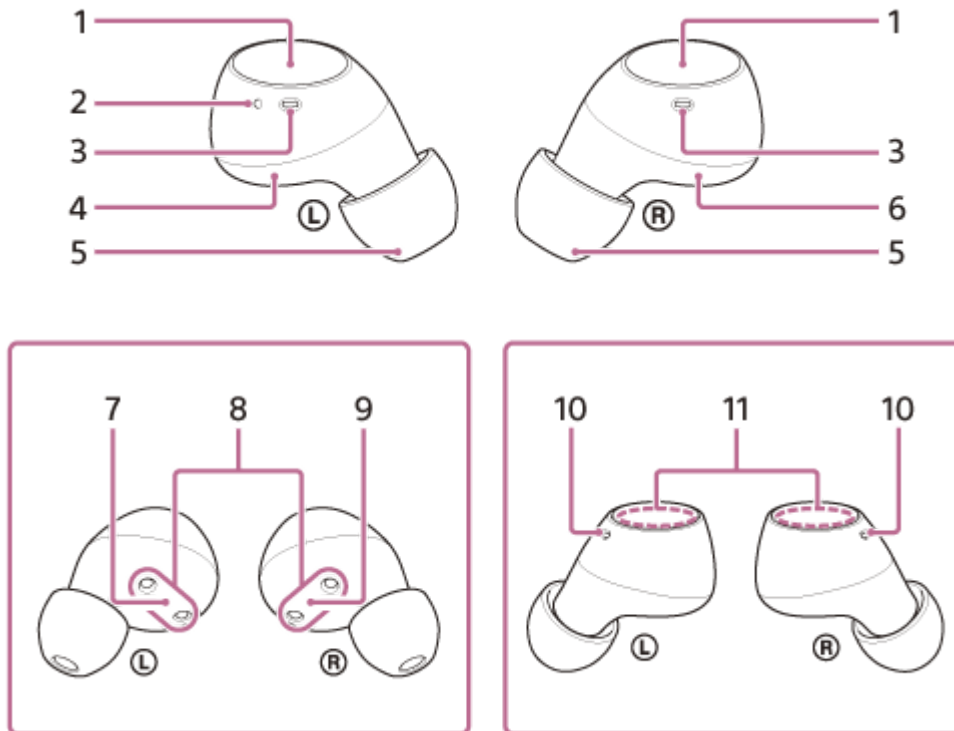
- [ヘッドセットを装着する](#)

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

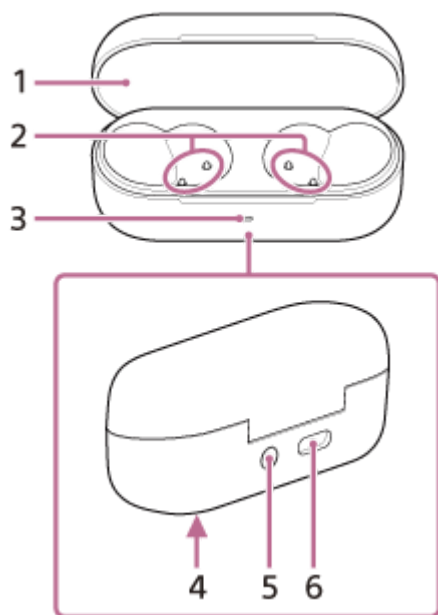
各部の名前

ヘッドセット



1. ボタン (左、右)
押してヘッドセットを操作します。
2. 凸点 (突起)
左側のヘッドセットには凸点 (突起) がついています。
3. 通気孔 (左、右)
4. L (左) 側ヘッドセット
5. イヤーピース (左、右)
6. R (右) 側ヘッドセット
7. Ⓛ (左) マーク
8. 充電端子
9. Ⓡ (右) マーク
10. マイク (左、右)
通話時の声を收音します。
11. 内蔵アンテナ (左、右)
Bluetoothアンテナが左右それぞれのヘッドセットに内蔵されています。

充電ケース



1. ふた

2. 充電端子

3. ランプ（青／オレンジ／緑）

ヘッドセットや充電ケースの充電式電池残量や充電状態、機器登録（ペアリング）モードの状態などを表示します。

4. 製造（シリアル）番号

充電ケースの底面に記載されています。

5. ペアリング／リセット／初期化ボタン

ペアリングモードにするときや、ヘッドセットをリセットしたり初期化したりするときに使用します。

6. USB Type-C®端子

市販のUSB Type-Cケーブルで、充電ケースをパソコンにつなぐか、別売のUSB ACアダプターを使って電源コンセントにつないで、ヘッドセットと充電ケースを同時に充電します。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

ランプ表示

ヘッドセット／充電ケースの動作状態を充電ケースのランプで確認できます。

●：緑色点灯／●：オレンジ色点灯／●：青色点灯／-：消灯

充電式電池の残量表示

両側のヘッドセットを充電ケースにセットしている場合：左右のヘッドセットのうち、残量が少ない方の充電式電池の残量を表示します。

片側のヘッドセットのみ充電ケースにセットしている場合：セットされているヘッドセットの充電式電池の残量を表示します。

両側のヘッドセットを充電ケースから取り出している場合：充電ケースの充電式電池の残量を表示します。

充電ケースのふたを開けたとき、ふたを閉めたとき、あるいは充電が終了してUSB Type-Cケーブルを外したときに、充電式電池の残量により以下のように表示されます。

- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が71%以上のとき／ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が21%以上のとき
 ----- (約6秒間緑色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が70%～1%のとき／ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が20%～1%のとき
 ----- (約6秒間オレンジ色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が1%未満のとき／ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が1%未満のとき
----- (消灯)

ヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、充電ケースにセットしたときに、充電式電池の残量により以下のように表示されます。

- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が71%以上のとき／ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が21%以上のとき
 ----- (約3秒間緑色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が70%～1%のとき／ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が20%～1%のとき
 ----- (約3秒間オレンジ色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が1%未満のとき／ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が1%未満のとき
----- (消灯)

充電の状態

- ヘッドセット充電中／充電ケース充電中
 (オレンジ色点灯)
- ヘッドセット／充電ケースの充電開始時に満充電だったとき
 ----- (約1分間オレンジ色点灯後、消灯)

- 満充電になり充電が完了したとき
----- (消灯)
- 充電中に充電ケースのふたを開閉したとき／ヘッドセットを充電ケースにセットしたり取り出したりしたとき
 -----  (充電中はオレンジ色点灯。約0.5秒間消灯後、オレンジ色再点灯)
- 充電温度異常
● - ● ----- ● - ● ----- ● - ● ----- (約1秒間隔で2回ずつオレンジ色点滅を繰り返す)
- 充電時に異常があり、充電できていないとき
 --  --  --  --  --  --  (約0.5秒間隔で遅いオレンジ色点滅を繰り返す)
- ヘッドセットのL側／R側の組み合わせ異常
● - ● - ● ----- ● - ● - ● ----- (約1.3秒間隔で3回ずつオレンジ色点滅を繰り返す)

Bluetooth接続状態

- 機器登録（ペアリング）モード
  -----   ----- (2回ずつ青色点滅を繰り返す)
- 接続完了
     ... (10回青色点滅)
片側または両側のヘッドセットが充電ケースにセットされている場合に表示します。

その他

- リセット開始準備／初期化開始準備
 ---  ---  --- (充電ケース背面のリセット／初期化ボタンを押し始めてから約15秒後に、約0.7秒間隔で最大5秒間オレンジ色点滅を繰り返す)
詳しくは、「[リセットする](#)」、「[初期化する](#)」をご覧ください。
- 初期化完了
● - ● - ● - ● (約0.3秒間隔で4回緑色点滅)
詳しくは、「[初期化する](#)」をご覧ください。

関連項目

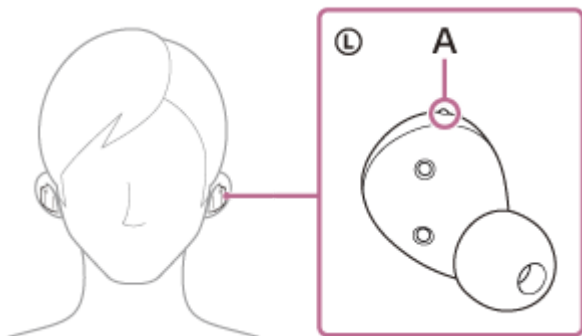
- [充電する](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)
- [音声ガイドンスについて](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

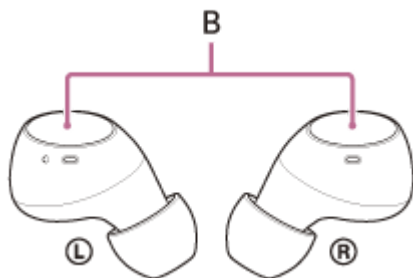
ヘッドセットを装着する

1 ヘッドセットを耳に装着する。

Ⓐ (左) マーク表示のあるほうを左耳に、 Ⓑ (右) マーク表示のあるほうを右耳に装着します。L側には凸点(突起) (A) がついています。



ヘッドセットを耳に装着するときは、ボタン (B) を押さないように注意してください。



2 ヘッドセットが耳にフィットするように調整する。

ヘッドセットを回転させながら、イヤープースが最も耳穴の奥に入るようにしてください。



ヒント

- ヘッドセットを装着するときや、装着位置を調整するときのヘッドセットの持ちかたは手順2のイラストを参照してください。

正しい音質、音量、通話品質などを発揮するために

イヤークピースのサイズが耳の穴の大きさに合っていなかったり、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、正しい音質、音量、通話性能が得られない可能性があります。

その場合は、以下をお試してください。

- イヤークピースを交換するときは、大きめのイヤークピースからお試してください。最適なイヤークピースのサイズは、左右の耳で異なる場合があります。
- 手順2を参照して、ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤークピースがより耳の奥に入るよう装着してください。

ヒント

- 片側のヘッドセットだけを耳に装着して音楽を再生したり通話したりすることもできます。

関連項目

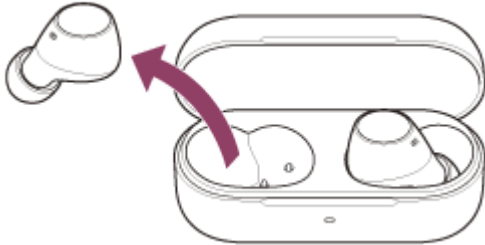
- [イヤークピースを交換する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

片側のヘッドセットだけを使う

充電ケースから片側だけを取り出して使うことができます。
この場合、取り出した側のヘッドセットだけに電源が入ります。



もう片側のヘッドセットを充電ケースから取り出すと

自動的に左右のヘッドセットが接続され、両側から音楽や通話の音声が聞こえます。

ヘッドセットのボタンへの機能の割り当てについて

装着する側によっては、出荷時の設定では操作できない機能があります。この場合、“Sony | Headphones Connect”アプリを使ってヘッドセットのボタンへの機能の割り当てを変更できます。

ヒント

- お買い上げ時はR側に音楽再生機能が設定されています。
片耳で音楽を聞く際、R側だけを耳に装着している場合は、R側のボタンで音楽再生の操作ができます。
L側だけを耳に装着している場合は、接続機器側で音楽再生の操作をしてください。
- 音楽などのステレオ音声を片側だけで聞く場合、左右のチャンネルを合成した音声が聞こえます。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合でも通話ができます。着信したら、使用している側のヘッドセットを操作して電話を受けます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを充電ケースから取り出すと、両耳で通話できます。

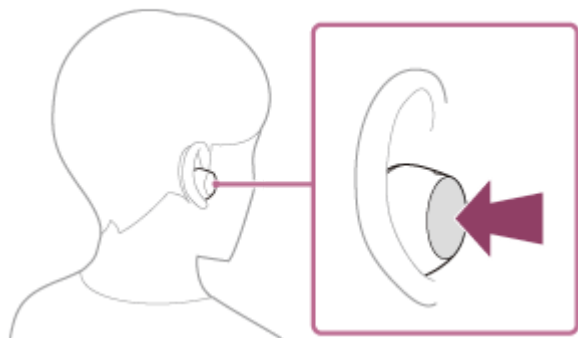
関連項目

- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

ヘッドセットのボタンについて

ヘッドセットのボタンを押して、再生や通話、外音取り込み機能の切り替えなど、さまざまな操作ができます。



主な操作

	L側	R側
1回押す	外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）のオン／オフ	再生／一時停止
2回押す	受話／終話／発信中止	次の曲の頭出し 受話／終話／発信中止
3回押す	—	前（再生中）の曲の頭出し
4回以上押す	音量を下げる	音量を上げる
押したままにする	電源を入れる 着信拒否	電源を入れる 着信拒否 音声アシスト機能（Googleアプリ／Siri）の起動／解除

ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリを使うと、左右のボタンへの機能の割り当てを変更できます。たとえば、お買い上げ時はR側のボタンで可能な再生の操作をL側のボタンでできるように設定できます。
また、音楽再生機能や外音取り込み機能、音楽再生時の音量調節機能などを割り当てない設定もできます。

関連項目

- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

Quick Access（クイックアクセス）を使う

Quick Accessは、ヘッドセットのボタンを操作するだけで、対応するアプリでコンテンツを再生することができる機能です。

- 1 ヘッドセットを耳に装着して、スマートフォンとBluetooth接続する。
- 2 “Sony | Headphones Connect”アプリを起動し、Quick Accessに連携したいサービスを割り当てる。
[2回押す] と [3回押す] に異なるサービスを割り当てることができます。
“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。
https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/
- 3 Quick Accessに割り当てたサービスのアプリを起動する。
- 4 L側のボタンを押して、Quick Accessを使う。
ボタンを押す回数により、[2回押す] または [3回押す] に割り当てたサービスを実行できます。

ヒント

- Quick Accessを使うには、対応するスマートフォンアプリのインストールとインターネット接続が必要です。アプリによってはサインインが必要です。
- 最新のQuick Accessの仕様について詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリをご覧ください。
- Quick Accessは[2回押す] と [3回押す] に同じサービスを割り当てすることもできます。
- ボタンを押しても、対応するアプリが起動していないときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から音声ガイダンス「Quick Accessに割り当てたアプリが起動していません」が流れます。

ご注意

- 国や地域によってQuick Accessに割り当てることができるサービスが異なります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [サービスとの連携でできること](#)

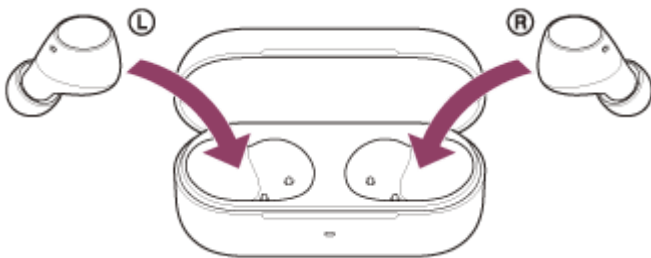
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

充電する

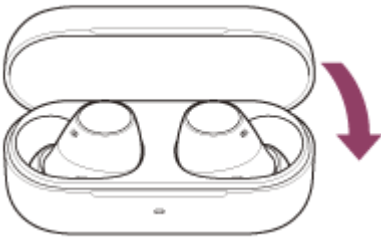
ヘッドセットと充電ケースは充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。市販のUSB Type-Cケーブルを使って充電してからお使いください。

1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻します。充電ケースに内蔵された磁石により、ヘッドセットは充電ケースの正しい位置に収まります。

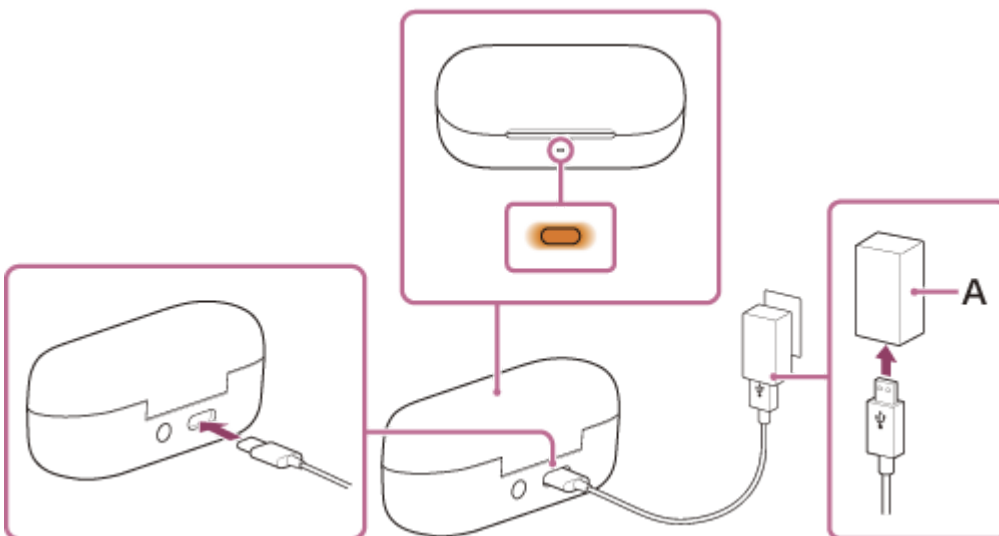


充電ケースの充電式電池に残量がある場合は、充電ケースのランプ（オレンジまたは緑）が約3秒間点灯します。ヘッドセットの充電が始まります。充電ケースのふたを閉めてください。



2 充電ケースを電源コンセントにつなぐ。

市販のUSB Type-Cケーブルと別売のUSB ACアダプター（推奨：AC-UD20）（A）を使用します。



ヘッドセットと充電ケースの充電を開始します。充電ケースのランプ（オレンジ）が点灯します。充電が完了すると、充電ケースのランプが消灯します。

USB Type-Cケーブルを外してください。

充電時間について

ヘッドセットと充電ケースの満充電に要する時間は、約3時間*です。

* 充電式電池の残量がない状態から、満充電するのにかかる時間です。充電時間は使用条件により変わる場合があります。

外出先でヘッドセットを充電する

充電ケースには充電式電池が内蔵されています。充電ケースを充電しておく、外出先などで電源がない場合もヘッドセットを充電できます。

ヘッドセットL側/R側の満充電に要する時間は、約1.5時間です。

USB充電の推奨環境

- **推奨のUSB ACアダプター**
AC-UD20（別売）
- **市販のUSB ACアダプター**
出力電流0.5 A（500 mA）以上が供給可能な市販のUSB ACアダプター
- **市販のUSB ケーブル**
USB Type-Cケーブル（USB規格準拠品）
- **パソコン**
USB端子が標準装備されたパソコン
 - － すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
 - － 自作パソコンは動作保証対象外です。

ヒント

- 市販のUSB Type-Cケーブルを使って充電ケースを起動中のパソコンに接続しても充電できます。

ご注意

- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。
- パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になると充電できなくなります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電し直してください。
- 左右のヘッドセットを充電ケースから取り出したときに充電ケースのランプ（オレンジ）が約3秒間点灯後消灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量が少なくなっています。充電ケースを充電してください。
- 左右のヘッドセットを充電ケースから取り出したときに充電ケースのランプが点灯しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量がありません。充電ケースを充電してください。
- 長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。充電と放電を何度か繰り返すと、十分に充電できるようになります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電時は充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。
- ヘッドセットや充電ケースの充電式電池に問題がある場合、充電中に異常を検知すると充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅します。
周囲の温度が15℃～35℃の範囲で充電することをおすすめします。この範囲を超えると、効率のよい充電ができないことがあります。
それでも問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- ヘッドセットを長期間お使いにならなかった後に充電を行った場合、充電ケースのランプ（オレンジ）がすぐに点灯しない場合があります。ランプ（オレンジ）が点灯するまでしばらくお待ちください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の交換時期です。ソニーの修理相談窓口にご相談ください。

- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- ヘッドセットをパソコンと接続するときはUSB Type-Cケーブルを必ず直接つないでください。USBハブなどを経由してヘッドセットを接続すると、正しく充電されません。
- 充電中や充電後しばらくは、ヘッドセットおよび充電ケースが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電ケースを強く振るとカタカタと音がしますが、これは充電ケース内でヘッドセットが動いている音で故障ではありません。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

使用可能時間

満充電時の使用可能時間は以下のとおりです。

Bluetooth接続

コーデック	外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）	使用可能時間
AAC	外音取り込み機能：オン	最大8時間
AAC	オフ	最大11時間
SBC	外音取り込み機能：オン	最大7時間
SBC	オフ	最大9時間

- 充電5分間で、約1時間の音楽再生が可能です。
- “Sony | Headphones Connect”アプリで以下の設定を行うと、電池の使用可能時間が上記より短くなります。
 - イコライザー
 - DSEE™
 - サービスとの連携

上記の設定を同時に行うと、電池の使用可能時間はさらに短くなります。

連続通話

外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）	使用可能時間
外音取り込み機能：オン	最大5時間
オフ	最大5時間

ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、接続しているコーデックが確認できます。

ご注意

- 各種機能の設定や使用条件により、上記と実際の時間が異なる場合があります。
- 充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電時は充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。

関連項目

- [対応コーデックについて](#)
- [DSEEについて](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

充電式電池の残量を確認する

ヘッドセットと充電ケースの充電式電池の残量は、以下の方法で確認できます。

ヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、またはヘッドセットを使用中に充電式電池の残量が少なくなると

警告音が鳴って音声ガイダンス「バッテリーが少なくなりました」が流れたら、早めに充電してください。残量が完全になると、警告音が鳴り、音声ガイダンス「バッテリーがなくなりました」が流れて、ヘッドセットの電源が自動的に切れます。

iPhone/iPod touch (iOS 13以降) をお使いの場合

iPhone/iPod touchとHFP (Hands-free Profile) でBluetooth接続している間は、iPhone/iPod touchでヘッドセットの充電式電池の残量を確認できます。詳しくは、iPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

Android™搭載スマートフォン (OS 8.1以降) をお使いの場合

Android搭載スマートフォンとHFPでBluetooth接続している場合、スマートフォンでヘッドセットの充電式電池の残量を確認できます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

充電ケースの充電式電池の残量を確認する

- 両側のヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、あるいは充電ケースにヘッドセットが入っていない状態で充電ケースのふたを開閉したときに、充電ケースのランプ（オレンジ）が点灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量は約20%～1%です。この場合、ヘッドセットを十分に充電することができません。
- 両側のヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、あるいは充電ケースにヘッドセットが入っていない状態で充電ケースのふたを開閉したときに、充電ケースのランプが点灯しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量は1%未満です。この場合、充電ケースでヘッドセットを充電することはできません。

ヒント

- ヘッドセットの充電式電池の残量は、使いかたによっては、L側とR側で異なる場合があります。iPhone/iPod touchまたはAndroid搭載スマートフォンで充電式電池の残量を確認する場合、両側のヘッドセットをお使いのときは、残量が少ない方の残量が表示されます。片側のヘッドセットだけをお使いのときは、使用している側の残量が表示されます。
- ヘッドセットと充電ケースの充電式電池の残量は“Sony | Headphones Connect”アプリ上でも確認できます。Android搭載スマートフォン、iPhone/iPod touchとも対応しています。

ご注意

- スマートフォンとHFPで接続されていないと、充電式電池の残量が正常に表示されません。
- マルチポイント接続でiPhone/iPod touchまたはAndroid搭載スマートフォンを音楽用（A2DP）のみの接続にすると、充電式電池の残量が正常に表示されません。
- 長い間使わなかったときや、ソフトウェアアップデートの直後などは、充電式電池の残量が正しく表示されないことがあります。この場合は、充電と放電を何度か繰り返すと正しく表示されます。

- “Sony | Headphones Connect”アプリでできること
- ランプ表示

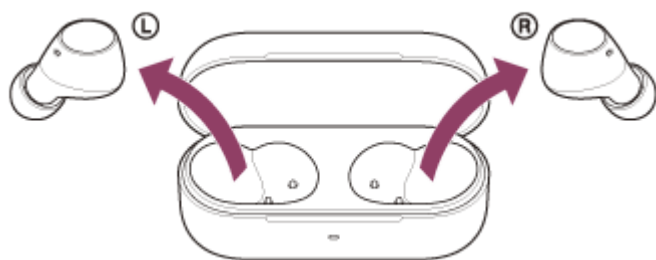
5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

ヘッドセットの電源を入れる

充電ケースにセットされているとき

- 1 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

片側だけを取り出すと、取り出したヘッドセットだけに電源が入ります。

充電ケースにセットされていないとき

Bluetooth接続が切断されてから約15分間経過すると、自動的に電源が切れます。この場合は、両側のヘッドセットのボタンを約2秒以上押したままにすると電源が入ります。ヘッドセットを充電ケースに一度セットしてから取り出しても電源が入ります。

電源が入ると

充電ケースから両側のヘッドセットを取り出すと、L側とR側のヘッドセットが接続されます。

お買い上げ後初めてお使いになるときやヘッドセットを初期化した直後は、電源を入れるとBluetooth機器登録（ペアリング）モードになります。

Bluetooth接続されていないときにヘッドセットのボタンを押すと、ヘッドセットの電源が入っていることを知らせる通知音が鳴ります。

関連項目

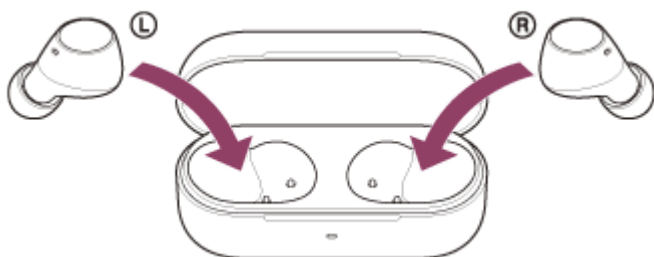
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [ヘッドセットの電源を切る](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

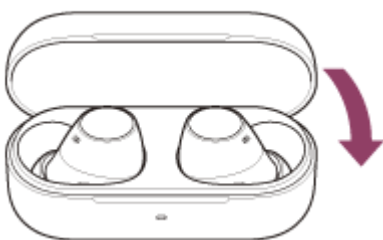
ヘッドセットの電源を切る

1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻します。充電ケースに内蔵された磁石により、ヘッドセットは充電ケースの正しい位置に収まります。



充電ケースの充電式電池に残量がある場合は、充電ケースのランプ（オレンジまたは緑）が約3秒間点灯します。ヘッドセットの充電が始まります。充電ケースのふたを閉めてください。



ヘッドセットの電源が切れます。

ヘッドセットを取り出したままにしておく

Bluetooth接続が切断されてから約15分間経過すると、自動的に電源が切れます。

その前に電源を切るには、ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めます。

充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。

ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリからヘッドセットの電源を切ることもできます。

ご注意

- 充電ケースの充電式電池に十分な残量がない場合は、ヘッドセットの充電が始まりません。充電ケースを充電してください。

関連項目

- [充電する](#)
- [ヘッドセットの電源を入れる](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

Bluetooth接続するには

Bluetooth機器に搭載されたBluetooth機能を使って音楽や通話をワイヤレスで楽しめます。

機器登録（ペアリング）

Bluetooth機能を使うには、あらかじめ、接続する互いの機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。

ヘッドセットと機器を操作してペアリングを行ってください。

ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにヘッドセットとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。

関連項目

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

“Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン/iPhoneで“Sony | Headphones Connect”アプリを起動して、ヘッドセットとスマートフォンやiPhoneを接続できます。

詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリのヘルプガイドをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/



Sony Headphones Connect



ヒント

- 2台目以降の機器を機器登録（ペアリング）する際は、“Sony | Headphones Connect”アプリでヘッドセットをペアリングモードにすることができます。

詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリのヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- “Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」「[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)」の手順に従って接続してください。

関連項目

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

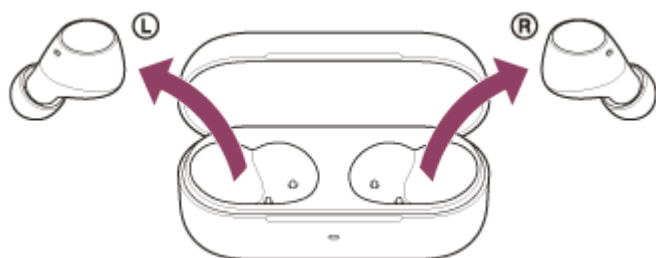
- ヘッドセットとAndroid搭載スマートフォンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは） 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

手順4へ進んでください。

3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは） ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態 で充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



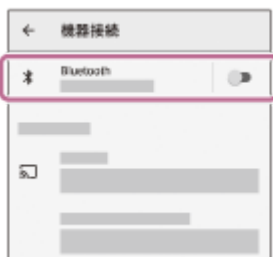
ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

4 Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

5 Android搭載スマートフォンの画面で、[設定] から [機器接続] の [Bluetooth] を選ぶ。



6 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



7 [WF-C510] をタッチする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとスマートフォンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」をご覧ください。

Android搭載スマートフォンの画面に「WF-C510」が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

取扱説明動画について

初めてペアリングする手順は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0083/ja/>

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - － 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - － ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)

- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）
- 初期化する

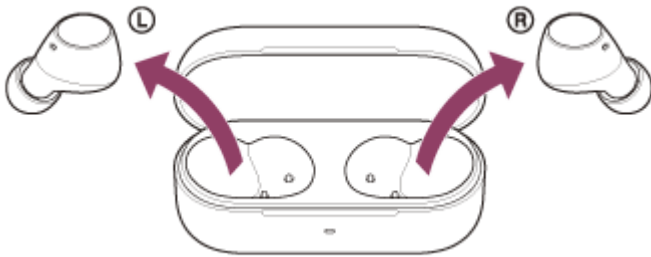
5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する

① Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。

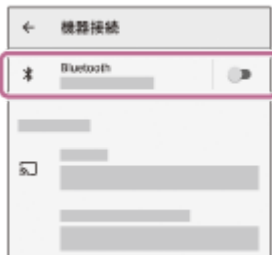


自動的に電源が入ります。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

Android搭載スマートフォンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

③ Android搭載スマートフォンの画面で、[設定] から [機器接続] の [Bluetooth] を選ぶ。



④ スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



⑤ [WF-C510] をタッチする。



両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- Android搭載スマートフォンと接続できなくなった場合は、Android搭載スマートフォンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。Android搭載スマートフォンの操作については、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

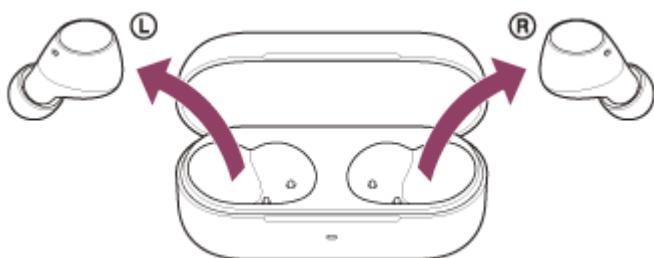
- ヘッドセットとiPhoneが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するiPhoneの取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは） 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

手順4へ進んでください。

3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは） ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態 で充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

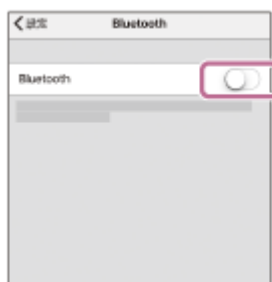
充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

4 iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

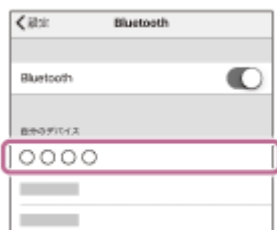
5 iPhoneの画面で、【設定】の【Bluetooth】をタッチする。



6 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



7 【WF-C510】をタッチする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとiPhoneが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)」をご覧ください。

iPhoneの画面に【WF-C510】が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

取扱説明動画について

初めてペアリングする手順は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0083/ja/>

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

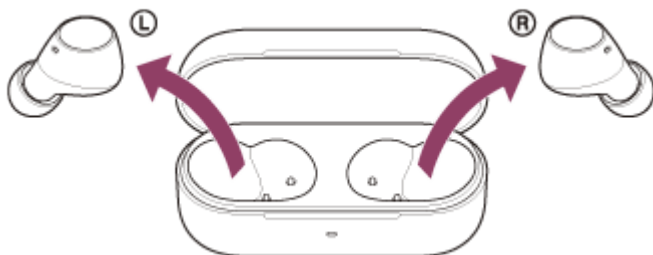
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する

① iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

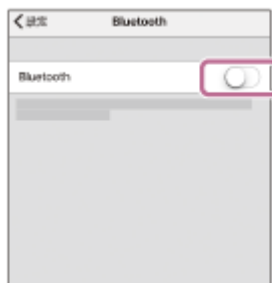
前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

iPhoneで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

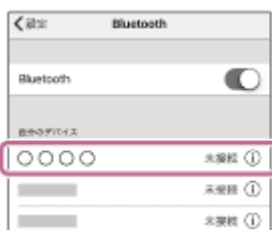
③ iPhoneの画面で、【設定】の【Bluetooth】をタッチする。



④ スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



⑤ 【WF-C510】をタッチする。



両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- iPhoneと接続できなくなった場合は、iPhoneでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。iPhoneの操作については、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

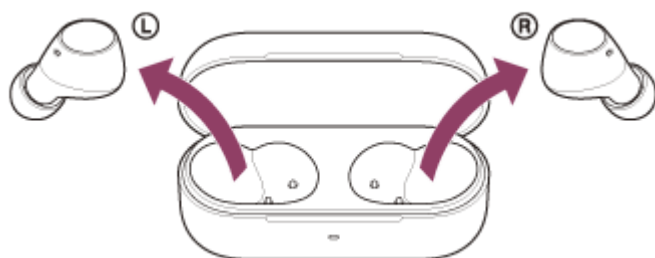
- ヘッドセットとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは） 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

手順4へ進んでください。

3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは） ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態 で充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

4 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

5 ライブラリ画面から [ （オプション／設定）] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] の順に選ぶ。

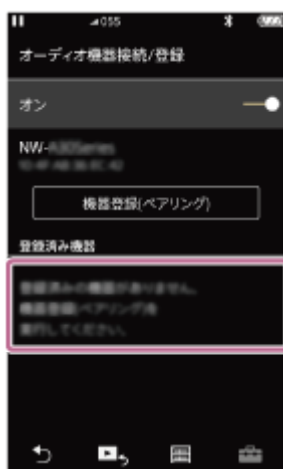
6 [オン] になっていることを確認する。



7 [機器登録（ペアリング）] を選ぶ。



8 「WF-C510」を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとウォークマン®が接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)」をご覧ください。

ウォークマン®の画面に「WF-C510」が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき

＝ヘッドセットを初期化したとき

すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。

- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

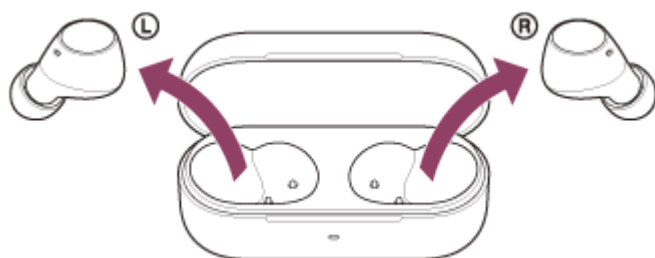
- ヘッドセットとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは） 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

手順4へ進んでください。

3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは） ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態 で充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

4 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

5 ウォークマン®の画面で、[ 設定] - [接続済みの端末] - [新しいデバイスとペア設定する] を選ぶ。



6 [WF-C510] をタッチして、[ペア設定する] を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとウォークマン®が接続された状態になります。
ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。
ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。
接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)」をご覧ください。
ウォークマン®の画面に「WF-C510」が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

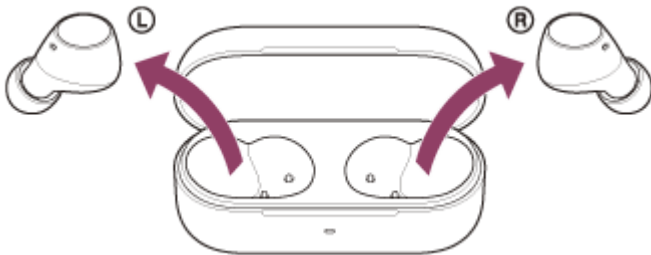
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する

① ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

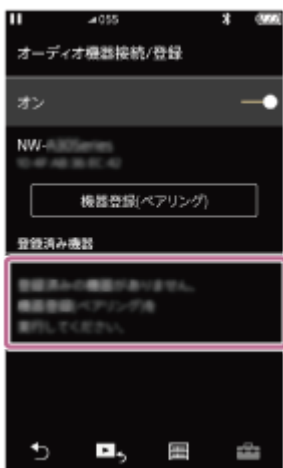
ウォークマン®で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

③ ライブラリ画面から [ （オプション／設定）] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] の順に選ぶ。

④ [オン] になっていることを確認する。



⑤ [WF-C510] を選ぶ。



両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

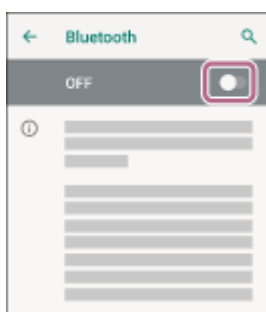
関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

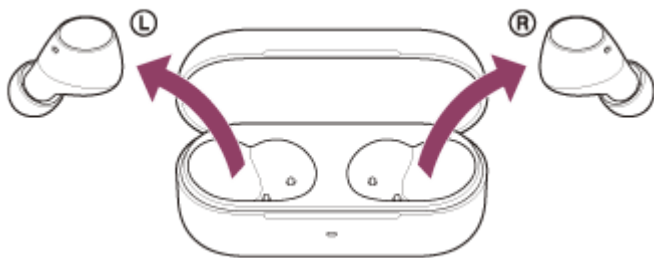
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）

- 1 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。
- 2 ウォークマン®の画面で、[ 設定] - [接続済みの端末] - [接続の設定] - [Bluetooth] を選ぶ。
- 3 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



- 4 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

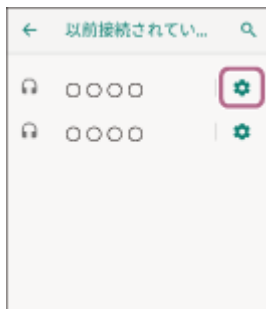
前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

ウォークマン®で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順5に進んでください。

- 5 ウォークマン®の画面で、[ 設定] - [接続済みの端末] - [以前接続されていたデバイス] を選ぶ。



- 6 [WF-C510] の横にある  （設定）アイコンをタッチして [接続] を選ぶ。



両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

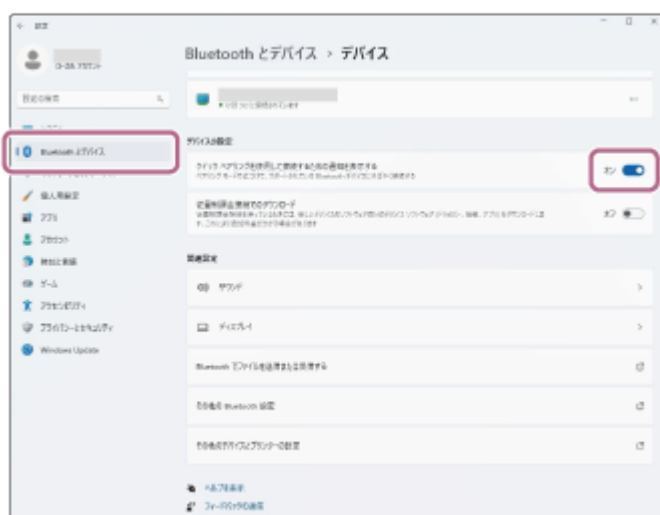
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- クイックペアリング機能を使うとかんたんにペアリングできます。クイックペアリング機能を使用する場合は、[スタート] ボタン - [設定] - [Bluetoothとデバイス] - [デバイス] - [クイック ペアリングを使用して接続するための通知を表示する] スwitchの順にクリックして、クイックペアリング機能をオンにしてください。

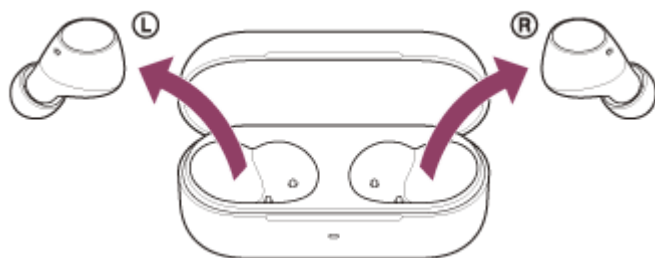


1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

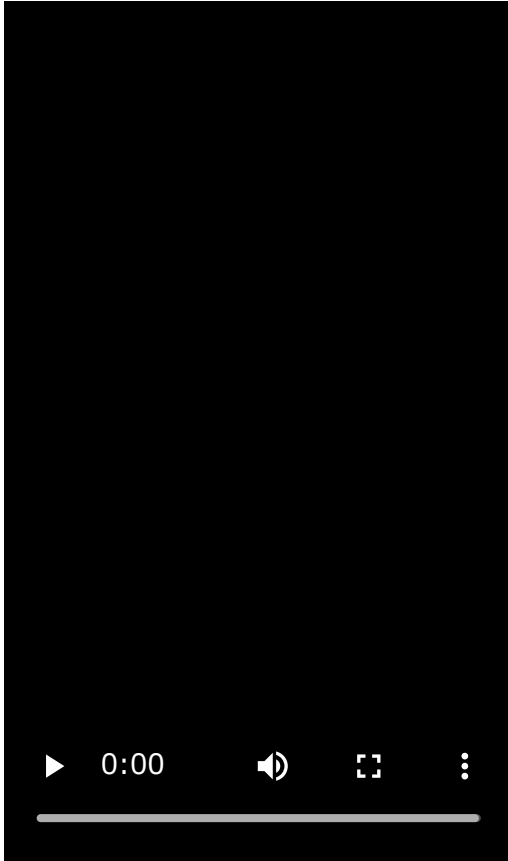
2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。
両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。
手順4へ進んでください。

- 3** (手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは)
ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態ですべてのヘッドセットのペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



ヒント

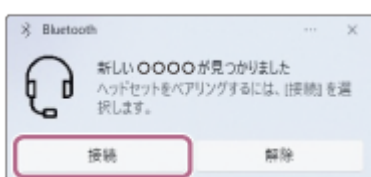
- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

- 4** パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

クイックペアリング機能を使用する場合は、手順5に進んでください。
クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合は、手順6に進んでください。

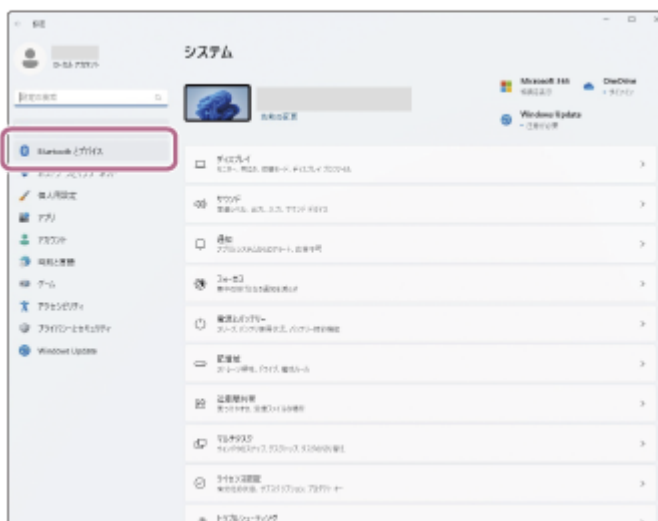
- 5** (手順4で「クイックペアリング機能を使用する場合」を選んだときは)
パソコンの画面にポップアップメニューが表示されるので、[接続]を選ぶ。



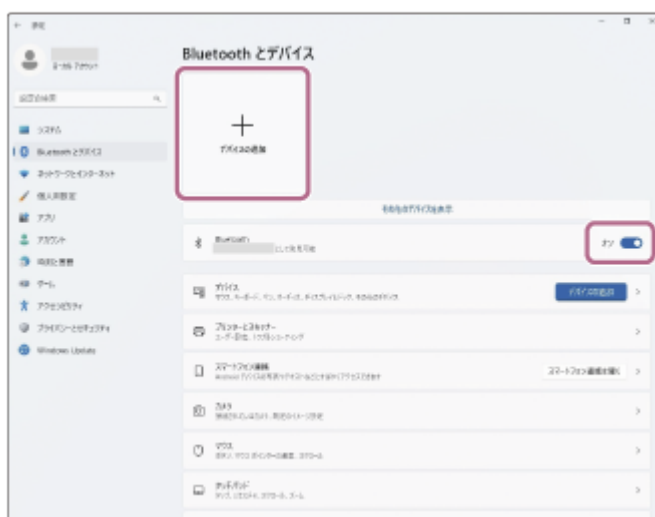
互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。
ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

6 (手順4で「クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合」を選んだときは) パソコンの画面で、[スタート] ボタン – [設定] の順にクリックする。

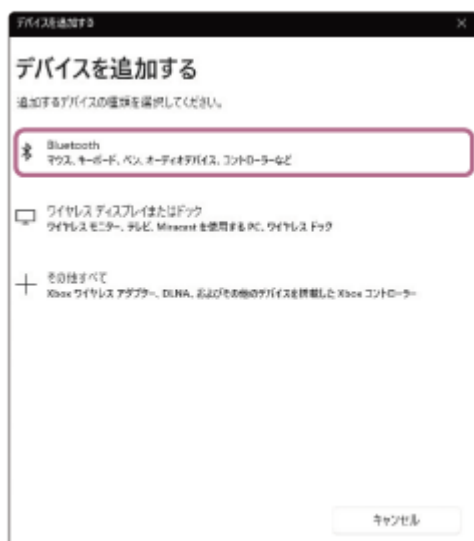
7 [Bluetoothとデバイス] をクリックする。



8 [Bluetooth] スイッチをクリックしてBluetooth機能をオンにし、[デバイスの追加] をクリックする。



9 [Bluetooth] をクリックする。



10 【WF-C510】をクリックする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に【WF-C510】が表示されない場合は、もう一度手順6から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - － 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - － ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)

- Bluetooth接続した機器の音楽を聞く
- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）
- 初期化する

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- お使いのOSのバージョンがWindows 10バージョン1803以降の場合、クイックペアリング機能を使ってかんたんにペアリングできます。クイックペアリング機能を使用する場合は、[スタート] ボタン - [設定] - [デバイス] - [Bluetoothとその他のデバイス] の順にクリックし、[クイック ペアリングを使用して接続するための通知を表示する] にチェックを入れてください。

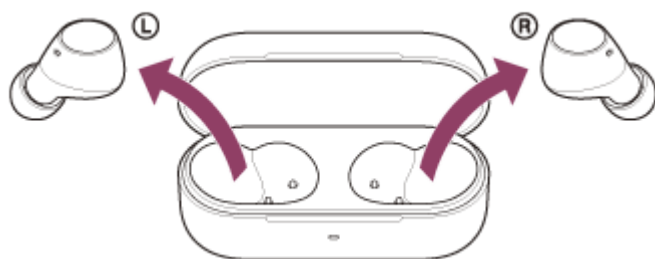


1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

手順4へ進んでください。

- 3** (手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは)
ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態
で充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

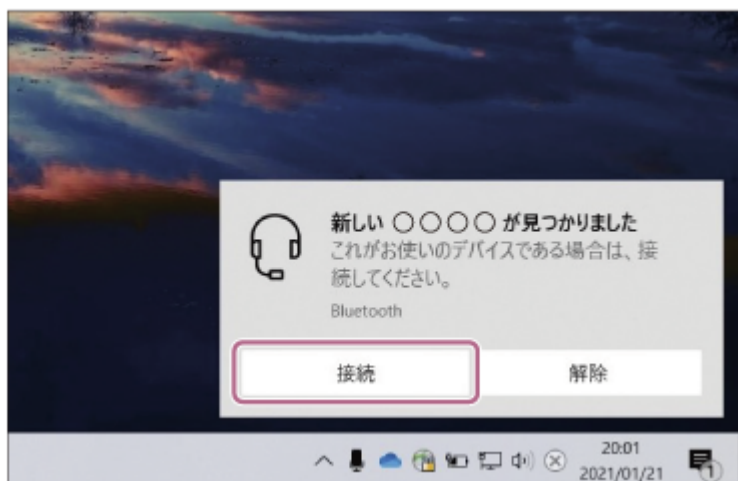
充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

- 4** パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

クイックペアリング機能を使用する場合は、手順5に進んでください。

クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合は、手順6に進んでください。

- 5** (手順4で「クイックペアリング機能を使用する場合」を選んだときは)
パソコンの画面にポップアップメニューが表示されるので、[接続]を選ぶ。



互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。
ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

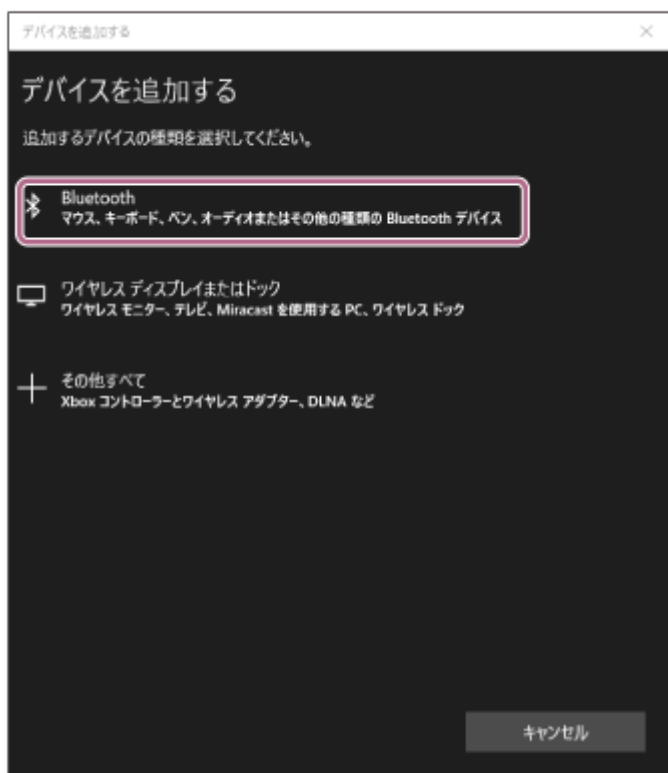
- 6 （手順4で「クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合」を選んだときは）
パソコンの画面で、[スタート] ボタン – [設定] – [デバイス] の順にクリックする。



- 7 [Bluetoothとその他のデバイス] タブ - [Bluetooth] スイッチの順にクリックしてBluetooth機能をオンにし、[Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する] をクリックする。



- 8 [Bluetooth] をクリックする。



9 [WF-C510] をクリックする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に [WF-C510] が表示されない場合は、もう一度手順6から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
 - 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたときヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
- すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング） 済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

対応OS

macOS（バージョン12以降）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが  「消音（OFF）」モードになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。

パソコンのスピーカーがONモードの状態

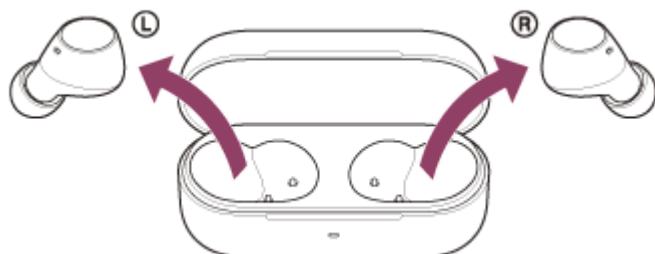


1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは） 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

手順4へ進んでください。

3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは） ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態

ンを約5秒以上押したままにする。



ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

4 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

5 パソコンの画面下のDockで [ （システム環境設定）] – [Bluetooth] の順に選ぶ。



6 [Bluetooth] 画面から [WF-C510] を選び、[接続] をクリックする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に「WF-C510」が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

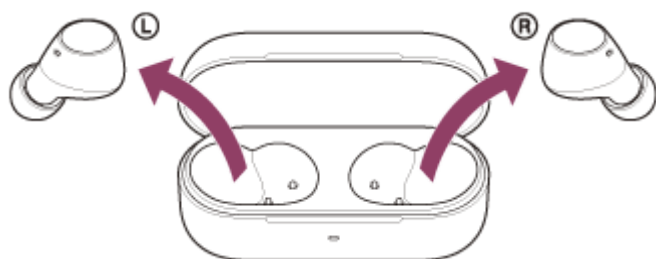
機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。

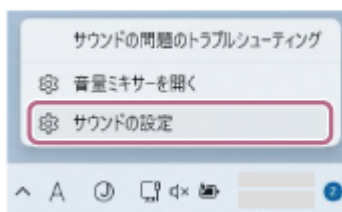


自動的に電源が入ります。

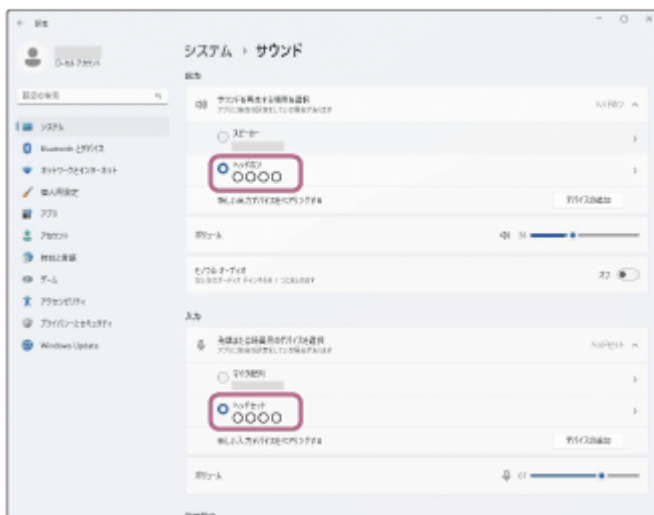
前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

③ パソコンの画面で、ツールバーのスピーカーアイコンを右クリックして「サウンドの設定」を選ぶ。

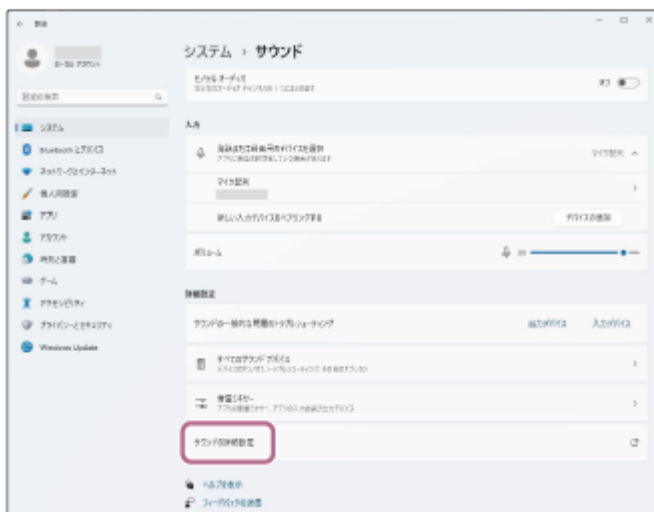


④ 「サウンド」画面の「出力」および「入力」で「WF-C510」を選ぶ。

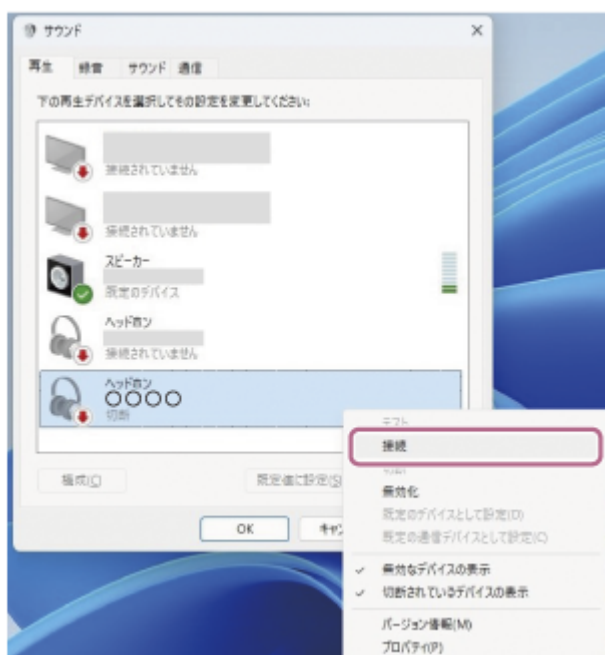


【出力】 および 【入力】 に 【WF-C510】 が表示されていないときは手順5に進んでください。

5 【サウンドの詳細設定】 をクリックする。



6 【サウンド】 画面の【再生】 タブで【WF-C510】 を選んで右クリックし、表示されたメニューから【接続】 を選ぶ。



両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

- 7 【録音】タブで【WF-C510】を選んで右クリックし、表示されたメニューから【接続】を選ぶ。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 音楽再生時の音質がよい場合、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [パソコンでビデオ通話する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

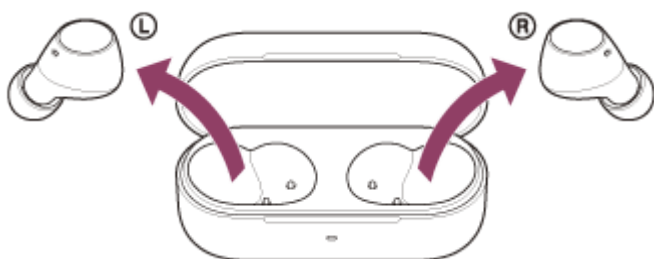
機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。

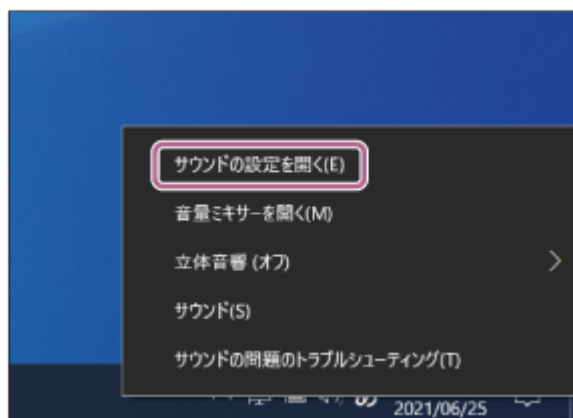


自動的に電源が入ります。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

③ パソコンの画面で、ツールバーのスピーカーアイコンを右クリックして「サウンドの設定を開く」を選ぶ。

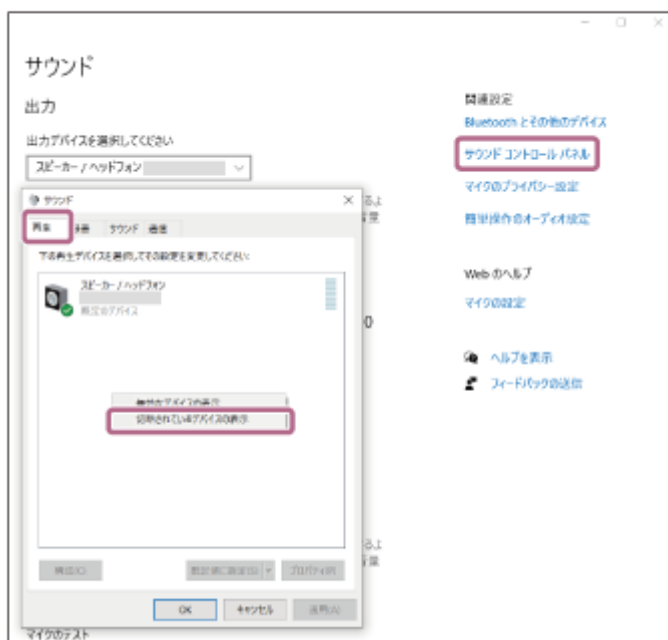


④ 「出力デバイスを選択してください」のプルダウンメニューから「ヘッドホン（WF-C510 Stereo）」を選ぶ。



プルダウンメニューに「ヘッドホン（WF-C510 Stereo）」が表示されていないときは手順5に進んでください。

- 5 「サウンドコントロール パネル」をクリック後、「サウンド」の「再生」タブ画面上で右クリックし、「切断されているデバイスの表示」にチェックを入れる。



- 6 表示されたメニューから「接続」を選ぶ。



両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 音楽再生時の音質がよい場合、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [パソコンでビデオ通話する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）

対応OS

macOS（バージョン12以降）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

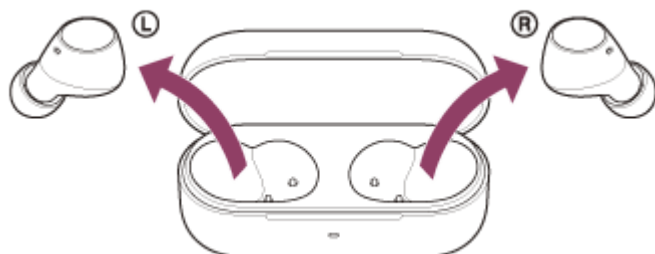
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが  「消音（OFF）」モードになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。

パソコンのスピーカーがONモードの状態



① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

③ パソコンの画面下のDockで [ （システム環境設定）] - [Bluetooth] の順に選ぶ。



- 4 【Bluetooth】画面で、パソコンのControlボタンを押しながら【WF-C510】をクリックし、ポップアップメニューから【接続】を選ぶ。



両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 音楽再生時の音質がよい場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- ヘッドセットを装着する
- 片側のヘッドセットだけを使う
- Bluetooth接続をするには
- パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）

- Bluetooth接続した機器の音楽を聞く
- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）
- パソコンでビデオ通話する

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

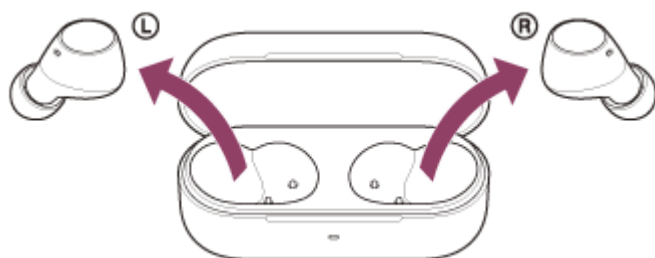
- ヘッドセットとBluetooth機器が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するBluetooth機器の取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは） 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

手順4へ進んでください。

3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは） ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態 で充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

4 Bluetooth機器でペアリング操作を行い、ヘッドセットを検索する。

Bluetooth機器の画面の検出機器一覧に「WF-C510」と表示されます。
「WF-C510」が表示されない場合は、もう一度手順2または手順3から操作してください。

5 Bluetooth機器の画面に表示されている「WF-C510」を選び、互いの機器をペアリングする。

パスキー^{*}を要求された場合は「0000」を入力してください。

^{*} パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6 Bluetooth機器でBluetooth接続操作を行う。

ヘッドセットとBluetooth機器が接続された状態になります。
ペアリングが完了すると自動的にヘッドセットと接続される機器もあります。
ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。
ヘッドセットを充電ケースから取り出しているときは、両側のヘッドセット（片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。
接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - － 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - － ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

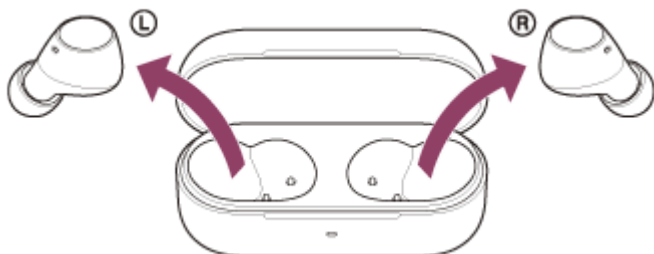
関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する

1 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

Bluetooth機器で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順2に進んでください。

2 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続する。

Bluetooth機器の操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）から接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- Bluetooth機器と接続できなくなった場合は、Bluetooth機器でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。Bluetooth機器の操作については、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

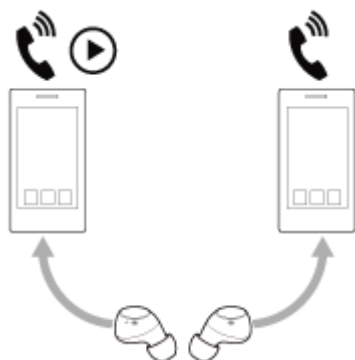
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

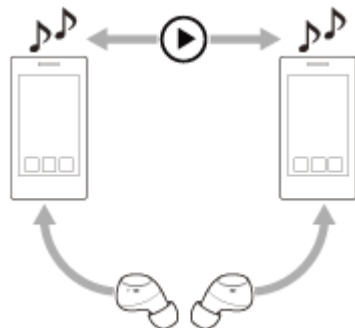
2台の機器と同時に接続する（マルチポイント接続）

ヘッドセットに2台の機器を同時にBluetooth接続して、以下のようなことができます。

- 2台のスマートフォンの着信を待ち受ける
ヘッドセットで一方のスマートフォンで再生した音楽を聞き、両方のスマートフォンの着信を待ち受けし、着信があれば通話できます。



- 2台の機器の音楽再生を切り替える
一方の機器からの音楽再生を、Bluetooth接続をし直すことなく、もう一方の機器からの再生に切り替えることができます。



2台の機器を同時にBluetooth接続する

- 1 ヘッドセットと2台の機器を、それぞれ機器登録（ペアリング）する。
- 2 1台目の機器を操作して、ヘッドセットとBluetooth接続する。
- 3 2台目の機器を操作して、ヘッドセットとBluetooth接続する。

2台の機器をBluetooth接続した状態で、ペアリング済みの3台目の機器を操作してヘッドセットとBluetooth接続しようとする、最後に音楽再生していた機器とはBluetooth接続が維持され、もう一方の機器とのBluetooth接続が切断されます。その後、3台目の機器がヘッドセットとBluetooth接続されます。

2台の機器をBluetooth接続した状態での音楽再生

- ヘッドセットを操作して音楽を再生する場合、最後に再生していた機器からの音楽再生になります。
- もう一方の機器から音楽を再生したいときは、音楽再生している機器の再生を停止し、もう一方の機器を操作して音楽を再生します。

1台目の機器で音楽を再生している状態で、2台目の機器を操作して再生を始めても、ヘッドセットからは1台目からの音楽が継続して聞こえます。

2台の機器をBluetooth接続した状態での通話

- ヘッドセットに2台のスマートフォンを同時にBluetooth接続すると、2台とも着信待ち受け状態になります。
- 1台目の機器に着信があると、着信音はヘッドセットから聞こえます。ヘッドセットで通話をしているときに、2台目の機器に着信があると、着信音は2台目の機器から聞こえます。
- 1台目の機器の通話を終了すると、2台目の機器からの着信音がヘッドセットから聞こえるようになります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)
- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

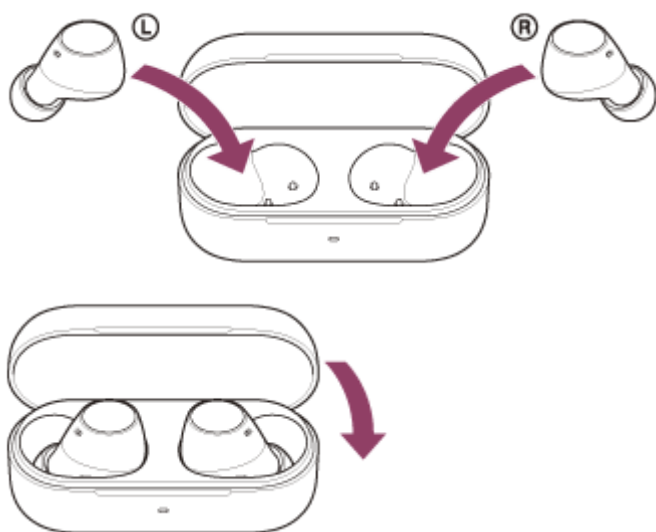
Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

1 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断する。

両側のヘッドセット（充電ケースから片側だけを取り出しているときは取り出した側）からBluetooth接続が切断されたことを知らせる通知音が鳴ります。

2 ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉める。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻します。充電ケースに内蔵された磁石により、ヘッドセットは充電ケースの正しい位置に収まります。



ヘッドセットの電源が切れます。

ヒント

- Bluetooth機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBluetooth接続を切断する場合があります。

関連項目

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

Bluetooth接続した機器の音楽を聞く

お使いのBluetooth機器が次のプロファイルに対応していれば、Bluetooth接続した機器の音楽をヘッドセットで聞いたり、ヘッドセットから機器を操作したりできます。

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
音量調節などの操作ができます。

操作はBluetooth機器によって異なることがあります。お使いのBluetooth機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

1 ヘッドセットを耳に装着する。

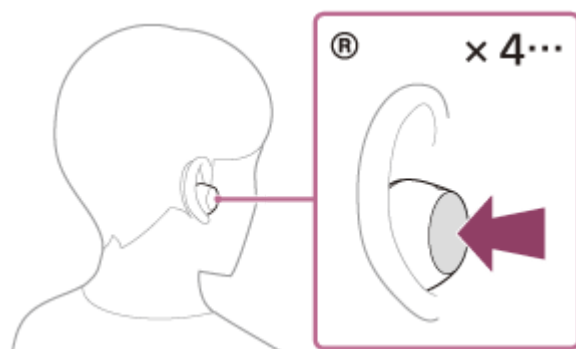
ヘッドセットを耳に装着する手順は、「[ヘッドセットを装着する](#)」をご覧ください。

2 ヘッドセットとBluetooth機器を接続する。

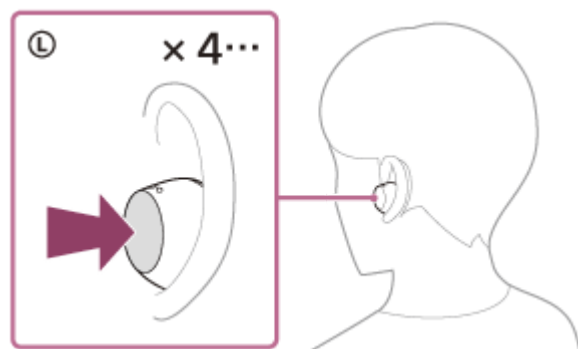
3 Bluetooth機器を再生して、適度な音量に調節する。

4 左右のボタンを押して、音量を調節する。

- 音量を上げる：R側のボタンをすばやく4回以上連続して押します。ボタンを押している間、ボタンを押す回数に関係なく、約0.4秒間隔で操作音が鳴り、音量が1ステップずつ上がります。



- 音量を下げる：L側のボタンをすばやく4回以上連続して押します。ボタンを押している間、ボタンを押す回数に関係なく、約0.4秒間隔で操作音が鳴り、音量が1ステップずつ下がります。



音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

ヒント

- ヘッドセットはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のワンセグTVなどの音楽（または音声）を、ヘッドセットで聞くことができます。
- Bluetooth機器によっては、機器側で音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- 音量は“Sony | Headphones Connect”アプリ上で調節することもできます。
通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節できます。音楽再生中に音量を変えても、通話時の音量は変わりません。
- 充電ケースから片側のヘッドセットだけを取り出して耳に装着し、片耳で音楽を聞くこともできます。
R側だけを耳に装着している場合は、R側のボタンで音楽再生の操作ができます。
L側だけを耳に装着している場合は、接続機器側で音楽再生の操作をしてください。
片側のヘッドセットで音楽を聞いているときにもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で音楽を聞くことができます。

ご注意

- 音楽再生中でないときは、音量はヘッドセットでは調節できません。
- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。

関連項目

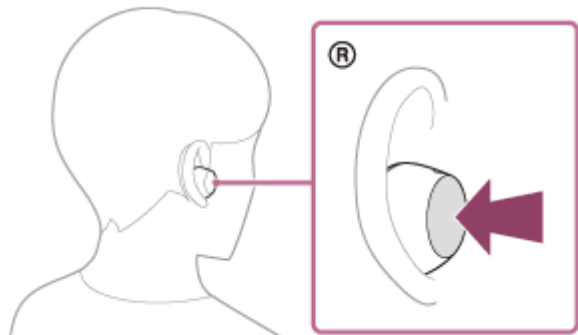
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

音楽再生時にできること（Bluetooth接続）

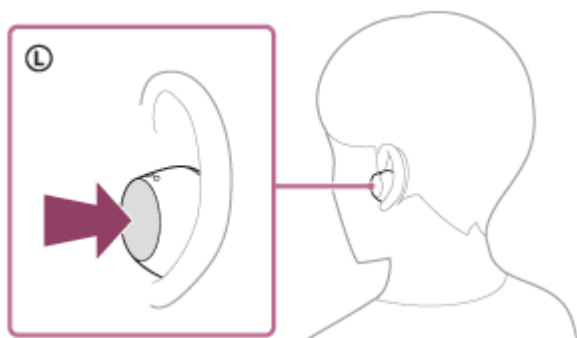
お使いのBluetooth機器が機器操作機能（対応プロファイル：AVRCP）に対応していれば、以下のような操作が可能です。Bluetooth機器によって利用できる機能は異なりますので、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

R側のヘッドセットで以下の操作ができます。



- 再生／一時停止：ボタンを短く1回押します。
- 次の曲の頭出し：ボタンをすばやく2回押します。
- 前（または再生中）の曲の頭出し：ボタンをすばやく3回押します。
- 音量を上げる：ボタンをすばやく4回以上押します。

L側のヘッドセットで以下の操作ができます。



- 音量を下げる：ボタンをすばやく4回以上押します。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

ご注意

- 音楽再生中でないときは、音量はヘッドセットでは調節できません。
- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。
- 接続する機器、使用する音楽ソフトやアプリによって利用できる操作が異なります。上記の操作をしても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
- iPhoneをお使いの場合は、R側のボタンを押したままにすると、Siriが起動する場合があります。

- “Sony | Headphones Connect”アプリでできること

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

360 Reality Audioについて

360 Reality Audioとは

360 Reality Audioは、ソニーの360立体音響技術を使った新しい音楽体験です。ボーカルやコーラス、楽器などの音源一つひとつに位置情報をつけ、球状の空間に配置。アーティストの生演奏に囲まれているかのような、没入感のある立体的な音場を体感できます。

使用条件

iOSやAndroidを搭載したスマートフォンやタブレットに360 Reality Audioに対応した音楽ストリーミングサービス（有料）のアプリをダウンロードしてお使いください。

“Sony | Headphones Connect”アプリにより音場やヘッドセットの音響特性を最適化することで、よりリアルな臨場感を楽しめます。

360 Reality Audioについて詳しくは、下記のサイトをご確認ください。

<https://www.sony.net/360RA/>

ご注意

- 一部の国や地域ではサービスを利用できません。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

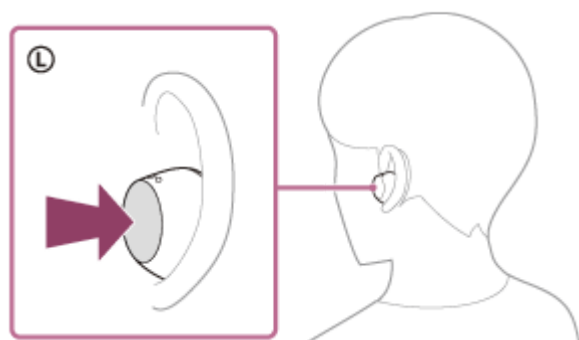
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

音楽再生中に周囲の音を聞く（外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード））

左右のヘッドセットに内蔵されているマイクにより、周囲の音を聞き取りやすくし、周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。

外音取り込み機能を使用するには

電源が入っている状態で、L側のボタンを押します。



外音取り込み機能の設定を変更するには

ヘッドセットを“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールしたスマートフォンとBluetooth接続して、外音取り込み機能の設定を変更できます。

ボイスフォーカス：騒音を抑えつつアナウンスや人の声のみを取り込み、音楽と一緒に聞こえるようにします。

外音取り込み機能をオフにするには

L側のボタンを押して、外音取り込み機能をオフにします。

ヘッドセットを充電ケースにセットすることでも、外音取り込み機能をオフにできます。

取扱説明動画について

外音取り込み機能の使いかたは、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0084/ja/>

ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリで変更した外音取り込み機能の設定はヘッドセットに記憶されます。一度設定を変更すれば、“Sony | Headphones Connect”アプリがインストールされていない機器の音楽を聞くときでも、外音取り込み機能をオンにするだけで記憶された設定で聞くことができます。

ご注意

- 外音取り込み機能を使用しても、周囲の状況や再生中の音の種類や音量によっては、周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所（車や自転車の通る道など）では、ヘッドセットを使用しないでください。
- 外音取り込み機能をオンにすると、周囲の環境によっては風切り音が大きくなる場合があります。このような場合は、外音取り込み機能をオフにしてご使用ください。
- ヘッドセットがしっかりと耳に装着されていないと、外音取り込み機能が正常に動作しない場合があります。ヘッドセットを回転させて、しっかりと耳に装着してください。
- 左右のヘッドセットのマイク部分を手などで覆わないでください。外音取り込み機能の効果が得られなくなったり、ピツという音（ハウリング）が出たりすることがあります。このような場合は、左右のマイク部分から手などを離してください。
- 充電ケースからヘッドセットを取り出すと、外音取り込み機能はオフで起動します。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

音質モードについて

Bluetooth再生時の音質モードを次の2通りから選べます。“Sony | Headphones Connect”アプリで設定を切り替えたり、音質モードを確認したりすることができます。

音質優先：再生音質を優先します。

接続優先：接続の途切れにくさを優先します（お買い上げ時の設定）。

- 再生音質を優先したいときは、音質優先に設定してください。
- 音切れしやすいなど接続が不安定なときは、接続優先に設定してください。

ご注意

- 音質優先モードでは、再生時間が短くなる場合があります。
- お使いの環境によっては、接続優先にしても音の途切れが改善されない場合もあります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

対応コーデックについて

コーデックとはBluetooth接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。ヘッドセットが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBCとAACの2種類です。

- SBC
Subband Codecの略です。
SBCは、Bluetooth機器が標準で使用する音声圧縮技術です。
Bluetooth機器は必ずSBCに対応しています。
- AAC
Advanced Audio Codingの略です。
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。
コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [音質モードについて](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

DSEEについて

DSEEは、圧縮された音源で失われがちな高音域をCD音質相当までヘッドセット内で補完します。
ストリーミング再生やMP3、Bluetoothの伝送コーデックなどにより圧縮された音源を、自然で広がりのある音で再生します。

DSEEは“Sony | Headphones Connect”アプリを使用して設定し、Bluetooth接続時のみ有効です。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

電話を受ける

お使いのスマートフォン／携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

着信音について

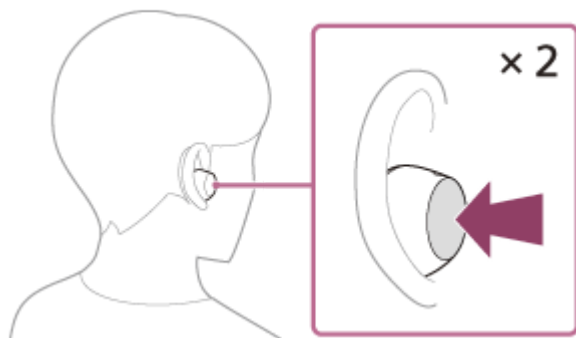
着信すると、ヘッドセットから着信音が聞こえます。

ヘッドセットから聞こえる着信音は、スマートフォン／携帯電話によって以下のいずれかとなります。

- ヘッドセットの着信音
- スマートフォン／携帯電話の着信音
- スマートフォン／携帯電話のBluetooth接続専用の着信音

1 あらかじめヘッドセットとスマートフォン／携帯電話をBluetooth接続しておく。

2 着信したら、L側かR側のどちらかのボタンをすばやく2回押して電話を受ける。

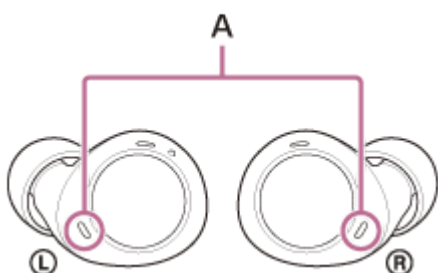


ヘッドセットから音声が聞こえます。

音楽再生中に着信すると、音楽が自動的に一時停止し、着信音が聞こえます。

再生中の音楽が一時停止しない場合は、手動で一時停止してください。

左右のヘッドセットのマイク (A) を通して会話できます。



ヘッドセットから着信音が聞こえない場合は

HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話側の接続状況を確認してください。

- 3 スマートフォン／携帯電話を操作して、音量を調節する。
- 4 通話が終了したら、L側かR側のどちらかのボタンをすばやく2回押して電話を切る。
音楽再生中に着信した場合は、電話を切ると再生を再開します。

ヒント

- スマートフォン／携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン／携帯電話での通話が優先されることがあります。HFP接続の場合、スマートフォン／携帯電話を操作して、通話をヘッドセットに切り替えてください。
- 音量は“Sony | Headphones Connect”アプリ上で調節することもできます。
通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節できます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合でも通話ができます。着信したら、使用している側のヘッドセットを操作して電話を受けます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを充電ケースから取り出すと、両耳で通話できます。

ご注意

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、音楽再生中に着信しても、音楽が一時停止しないことがあります。また、音楽再生中に着信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- 通話時にヘッドセットのマイクが作動して、ヘッドセットから自分の声が聞こえます（サイドトーン機能）。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合、もう片側のヘッドセットは必ず充電ケースにセットしてください。
- 通話者の声質や周囲の環境ノイズによっては、ヘッドセットに搭載されている音声信号処理が十分に働かず、通話品質が損なわれる場合があります。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [電話をかける](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

電話をかける

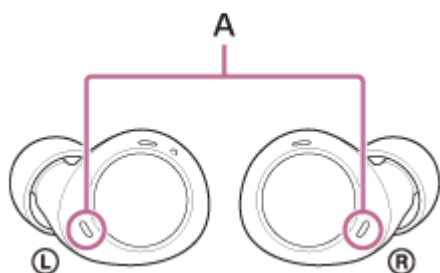
お使いのスマートフォン／携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP（Hands-free Profile）またはHSP（Headset Profile）に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

1 ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話をBluetooth接続する。

2 お使いのスマートフォン／携帯電話を操作して発信する。

発信すると、ヘッドセットから発信音が聞こえます。
音楽再生中に発信すると、音楽が自動的に一時停止します。
再生中の音楽が一時停止しない場合は、手動で一時停止してください。
左右のヘッドセットのマイク（A）を通して会話できます。

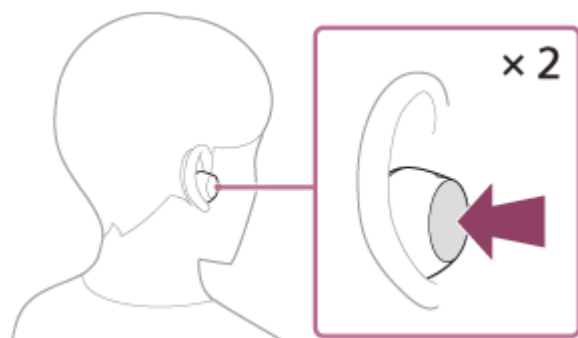


ヘッドセットから発信音が聞こえない場合は

スマートフォンや携帯電話を操作して、ヘッドセットに音声を切り替えてください。

3 スマートフォン／携帯電話を操作して、音量を調節する。

4 通話が終了したら、L側かR側のどちらかのボタンをすばやく2回押して電話を切る。



音楽再生中に発信した場合は、電話を切ると再生を再開します。

ヒント

- 音量は“Sony | Headphones Connect”アプリ上で調節することもできます。通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節できます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合でも通話ができます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを充電ケースから取り出すと、両耳で通話できます。

ご注意

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、音楽再生中に発信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- 通話時にヘッドセットのマイクが作動して、ヘッドセットから自分の声が聞こえます（サイドトーン機能）。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合、もう片側のヘッドセットは必ず充電ケースにセットしてください。
- 通話者の声質や周囲の環境ノイズによっては、ヘッドセットに搭載されている音声信号処理が十分に働かず、通話品質が損なわれる場合があります。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

通話時にできること

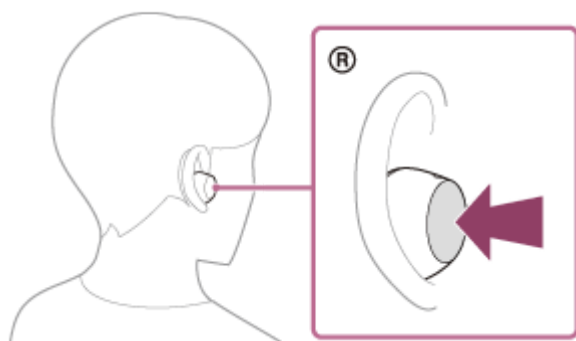
通話時にできることは、お使いのスマートフォン／携帯電話が対応しているプロファイルによって異なります。また、プロファイルが同じでも、スマートフォン／携帯電話によって利用できる機能が異なります。お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

スマートフォン／携帯電話がHFP（Hands-free Profile）対応のとき

待ち受け中／音楽再生中

R側のヘッドセットで以下の操作ができます。

- スマートフォン／携帯電話のボイスダイヤル機能や、Android搭載スマートフォンのGoogleアプリ、iPhoneのSiriを起動：ボタンを約2秒以上押したままにします。



発信中

L側／R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。
片側だけを使用しているときは、使用している側のヘッドセットで操作してください。

- 発信中止：ボタンをすばやく2回押します。

着信中

L側／R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。
片側だけを使用しているときは、使用している側のヘッドセットで操作してください。

- 電話を受ける：ボタンをすばやく2回押します。
- 着信拒否：ボタンを約2秒以上押したままにします。

通話中

L側／R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。
片側だけを使用しているときは、使用している側のヘッドセットで操作してください。

- 通話終了：ボタンをすばやく2回押します。

スマートフォン／携帯電話がHSP（Headset Profile）対応のとき

L側／R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。
片側だけを使用しているときは、使用している側のヘッドセットで操作してください。

発信中

- 発信中止：ボタンをすばやく2回押します。

着信中

- 電話を受ける：ボタンをすばやく2回押します。

通話中

- 通話終了：ボタンをすばやく2回押します。

ご注意

- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合、もう片側のヘッドセットは必ず充電ケースにセットしてください。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

パソコンでビデオ通話する

パソコンでビデオ通話するときに、ヘッドセットからワイヤレスで通話することができます。

1 ヘッドセットとパソコンをBluetooth接続する。

2 パソコンのビデオ通話用アプリを起動する。

3 ビデオ通話用アプリの設定*を確認する。

- パソコンでビデオ通話するときは、音楽再生の接続（A2DP）ではなく、通話の接続（HFP/HSP）を選びます。音楽再生の接続を選ぶと、通話できない場合があります。
- スピーカーの設定で、通話の接続［ヘッドセット (WF-C510 Hands-Free)] **を選びます。（［ヘッドホン (WF-C510 Stereo)] **は音楽再生の接続です。）
- マイクの設定で、通話の接続［ヘッドセット (WF-C510 Hands-Free)] **を選びます。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、スピーカーの設定やマイクの設定で、通話の接続［ヘッドセット (WF-C510 Hands-Free)] **や音楽再生の接続［ヘッドホン (WF-C510 Stereo)] **を選択できず、［WF-C510］のみ表示される場合があります。その場合は、［WF-C510］を選んでください。
- その他、よくあるお問い合わせとその回答をサポートホームページでご案内していますので、ご覧ください。

* お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。

** 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

ヒント

- ビデオ通話用アプリの設定が確認できない場合や、通話の接続［ヘッドセット (WF-C510 Hands-Free)] を選択できない場合は、パソコンの設定から［ヘッドセット (WF-C510 Hands-Free)] を選び、接続してください。「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)」、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)」、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)」をご覧ください。

関連項目

- [Bluetooth接続をするには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [サポートホームページで調べる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でAndroid搭載スマートフォンを操作できます。

1 アシストと音声入力の選択をGoogleアプリに設定する。

Android搭載スマートフォンで [設定] - [アプリと通知] - [詳細設定] - [標準のアプリ] - [アシストと音声入力] を選び、[アシストアプリ] をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

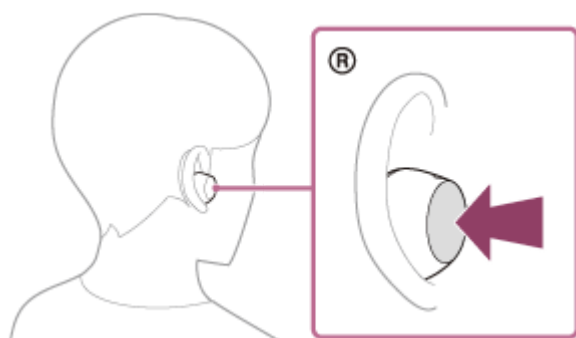
注：最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。

Googleアプリについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページまたはGoogle Playストアのウェブページをご覧ください。

Android搭載スマートフォンの仕様により、ヘッドセットからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

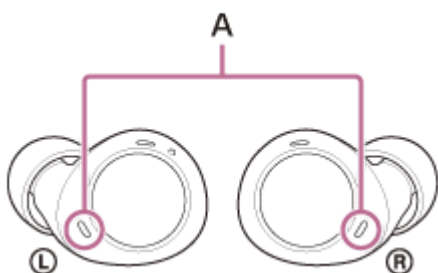
2 ヘッドセットを耳に装着し、Android搭載スマートフォンにBluetooth接続する。

3 Android搭載スマートフォンが待ち受け中や音楽再生中に、Googleアプリが起動するまでR側のボタンを約2秒以上押したままにする。



Googleアプリが起動します。

4 ヘッドセットのマイク（A）を通して、Googleアプリに頼みごとをする。



Googleアプリと連携しているアプリなどについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリを起動した後、頼みごとをしないで一定時間がたつと、音声入力が解除されます。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで“OK Google”を有効にしても、“OK Google”の音声でGoogleアプリを起動することはできません。
- 音声アシスト機能を使用する際に、ヘッドセットのマイクが作動して、ヘッドセットから自分の声が聞こえます（サイドトーン機能）。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。
- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによりGoogleアプリが起動しない場合があります。
- 音声アシスト機能に対応していない機器と接続した場合、Googleアプリは動作しません。

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

音声アシスト機能（Siri）を使う

iPhoneに搭載されているSiriを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でiPhoneを操作できます。

1 Siriを有効にする。

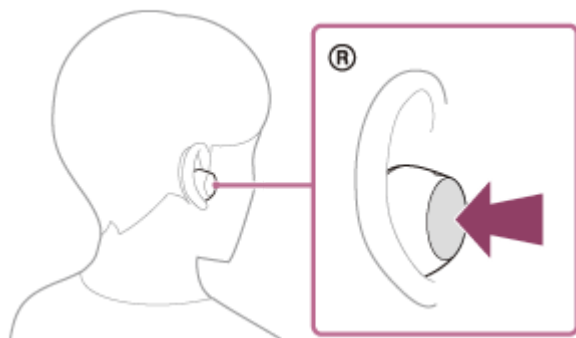
iPhoneで〔設定〕 - 〔Siriと検索〕の順に選び、〔ホームボタンを押してSiriを使用〕と〔ロック中にSiriを許可〕をオンにします。

上記の操作は一例です。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

注：Siriについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

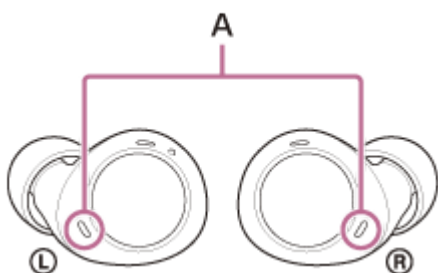
2 ヘッドセットを耳に装着し、iPhoneにBluetooth接続する。

3 iPhoneが待ち受け中や音楽再生中に、R側のボタンをSiriが起動するまで押したままにする。



Siriが起動します。

4 ヘッドセットのマイク（A）を通して、Siriに頼みごとをする。



Siriと連携しているアプリなどについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

Siriを起動した後、頼みごとをしないで一定時間がたつと、Siriが解除されます。

ご注意

- iPhoneで“Hey Siri”を有効にしても、“Hey Siri”の音声でSiriを起動することはできません。
- 音声アシスト機能を使用する際に、ヘッドセットのマイクが作動して、ヘッドセットから自分の声が聞こえます（サイドトーン機能）。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

“Sony | Headphones Connect”アプリでできること

“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールしたスマートフォンとヘッドセットをBluetooth接続すると、以下のことができます。

- ヘッドセットのソフトウェアアップデート
- 音声ガイダンスの言語変更
- 音声ガイダンスの音量設定
- 通知音、音声ガイダンスのオン/オフ切り替え
- ボタンの機能を変更
- Quick Access設定
- サービスとの連携のオン/オフ切り替え
- Bluetooth接続モード設定（音質モード）
- ヘッドセットの電源オフ
- マルチポイント接続（2台の機器と同時に接続）のオン/オフ切り替え
- マルチポイント接続中の機器変更
- ヘッドセットのソフトウェアバージョンの確認
- Bluetooth接続コーデックの表示
- DSEEの設定状態表示
- DSEE設定
- ヘッドセットの充電式電池の残量表示
- 充電ケースの充電式電池の残量表示
- イコライザー/CLEAR BASS設定
- イコライザー設定のカスタム設定
- 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）のモードを調整（外音コントロール）
- 音楽の再生/一時停止、前（または再生中）の曲の頭出し/次の曲の頭出し
- 音楽再生時/通話時の音量調節
- かんたん機器登録（ペアリング）
- 360 Reality Audio設定

“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

ヒント

- オーディオ機器によって“Sony | Headphones Connect”アプリでできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)
- [音声ガイダンスについて](#)
- [ヘッドセットのボタンについて](#)
- [Quick Access（クイックアクセス）を使う](#)
- [音質モードについて](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [対応コーデックについて](#)

- 充電式電池の残量を確認する
- DSEEについて
- 音楽再生中に周囲の音を聞く（外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード））
- 2台の機器と同時に接続する（マルチポイント接続）
- 360 Reality Audioについて

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする

- 1 Google PlayストアまたはApp Storeから“Sony | Headphones Connect”アプリをダウンロードしてスマートフォンにインストールする。



Sony Headphones Connect 

- 2 インストールが終了したら“Sony | Headphones Connect”アプリを起動する。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

“Sony | Headphones Connect”アプリからサポート情報を見る

“Sony | Headphones Connect”アプリから最新のサポート情報を見ることができます。

- 1 “Sony | Headphones Connect”アプリ画面から【ヘルプ】を選ぶ。
- 2 【Headphones Connect ヘルプ】画面が開き、サポート情報が表示される。
- 3 参照したい項目を選ぶ。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

お使いのヘッドセットに最新のソフトウェアがある場合、“Sony | Headphones Connect”アプリの画面上に通知が表示されます。画面の指示に従ってアップデートを行ってください。

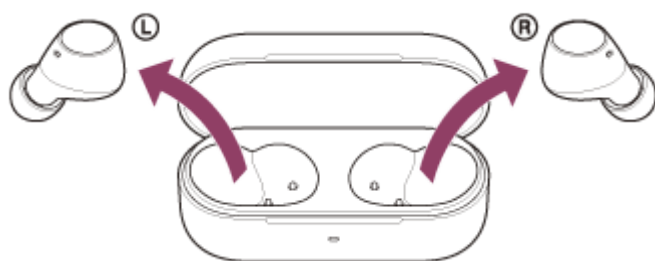
最新のソフトウェアをインストールすることで、新しい機能を楽しむことができたり、いくつかの問題が解決することがあります。

常にソフトウェアを最新の状態にしてお使いください。

ヘッドセットの最新のソフトウェアおよびアップデートの方法については、サポートページ内のお知らせなどをご確認ください。

以下の方法で、ヘッドセットのソフトウェアアップデートを行うことができます。

1 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

2 スマートフォンなどのモバイルデバイスで“Sony | Headphones Connect”アプリを起動する。

3 画面の表示に従ってアップデートを行う。

ご注意

- アップデートで使用しているモバイルデバイスに他のBluetooth機器が接続されている場合、アップデートが完了するまで、すべてのBluetooth機器の電源を切ってください。
モバイルデバイスにBluetooth Low Energyに対応した機器（ウェアラブル端末・スマートウォッチなど）が接続されているとアップデートができない場合があります。
- ヘッドセットのアップデートが完了できない場合、以下の点を注意してください。
 - － モバイルデバイスにある、“Sony | Headphones Connect”アプリ以外のアプリをすべて終了する。
 - － ヘッドセットとモバイルデバイスを十分に充電する。
 - － ヘッドセットとアップデートで使用するモバイルデバイスをできるだけ近づけてアップデートを行う。
 - － 周辺の無線LAN機器やBluetooth機器などの近くでアップデートを行わない。
 - － アップデートはモバイルデバイスの省電力モード*をオフにして行う。
お使いのモバイルデバイスのOSバージョンによって、省電力モードではアップデートが完了しない場合があります。

* 名称はお使いのモバイルデバイスによって異なります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

サービスとの連携でできること

“Sony | Headphones Connect”アプリで設定すると、下記アプリ*をヘッドセットと連携してお使いいただけます。



* 2024年10月時点で連携できるサービスが記載されています。

最新のサービスおよび連携してできる体験について詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリをご覧ください。

- 1 “Sony | Headphones Connect”アプリを起動する。
- 2 “Sony | Headphones Connect”アプリで各サービスの設定をする。

ご注意

- 連携できるサービスは、国や地域ごとに異なります。
- 連携できるサービスの仕様は、予告なく変更になる場合があります。
- 別途対応するアプリをインストールする必要があります。
- サービスとの連携について詳しくは、下記URLをご覧ください。
sony.net/service/link

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

使用上のご注意

Bluetooth通信について

- Bluetooth無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。通信有効範囲は障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって変動します。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではヘッドセットおよびBluetooth機器の電源を切ってください。
 - － 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く
- ヘッドセットを航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べてヘッドセット側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご使用の場合、映像と音声がずれる場合があります。
- ヘッドセットは、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティーが充分でない場合があります。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ヘッドセットはすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
 - － 接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
 - － 接続する機器が上記Bluetooth標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
 - － ハンズフリー通話中、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。
- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。

温度上昇に関するご注意

- ヘッドセットや充電ケースの充電中、またはヘッドセットを長時間使用すると、ヘッドセットや充電ケースの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

静電気に関するご注意

- 空気が乾燥する時期にヘッドセットを使用すると、耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、これはヘッドセットの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身につけていただくことにより影響が軽減されます。

装着に関するご注意

- 使用後は、ゆっくりと耳から取り外してください。
- ヘッドセットは密閉度を高めていますので、強く押された場合や急に耳から外した場合、鼓膜などを痛める危険があります。また、ヘッドセットを装着したときに、振動板から音が生じる場合がありますが、故障ではありません。
- ヘッドセットを長時間使用すると、耳にかゆみや炎症などの症状が出る場合があります。ヘッドセットの使用中に上記のような症状を感じたときは、すぐに使用を中止し、医師、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 長時間使用する場合は、定期的にヘッドセットを耳から取り外すことをおすすめします。

その他のご注意

- ヘッドセットは精密機器のため落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- 携帯電話でご使用の際、電波状況、場所の影響により、ご使用できない場合があります。

- 音導管（音出口の筒部）やマイクに息を吹きかけないでください。
- ヘッドセットを使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- イヤーピースは長期の使用・保存により破損したり劣化する恐れがあります。
- イヤーピースが汚れたらヘッドセットから外して、薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。外しにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむと外しやすくなります。
- 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。特に以下の場合にはご注意ください。
 - － 洗面所などでの使用
水のいった洗面台や容器の中に落とさないようご注意ください。
 - － 雨や雪、湿度の高い場所での使用
- ヘッドセットを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、性能劣化の原因となることがあります。
- ヘッドセットや充電ケースの端子が汚れたときは、乾いた柔らかい布で清掃してください。

お手入れのしかた

- ヘッドセットの外装のほこりや汚れは、純水タイプのウェットティッシュで拭き取ることが可能です。アルコールを含むウェットティッシュ、シンナー、ベンジンなどは表面の仕上げを痛めたり、故障や破損につながるため使わないでください。

ヘッドセットと充電ケースを医療機器の近くで使わない

- 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。
- ヘッドセットと充電ケースは磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。ヘッドセットと充電ケースをこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、ヘッドセットのご使用前に担当医師にご相談ください。

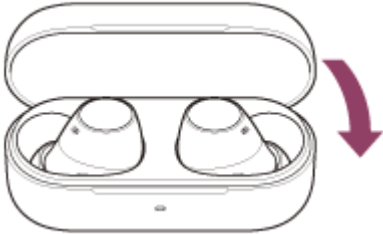
ヘッドセットと充電ケースを磁気カードに近づけない

- ヘッドセットと充電ケースは磁石を使用しています。磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

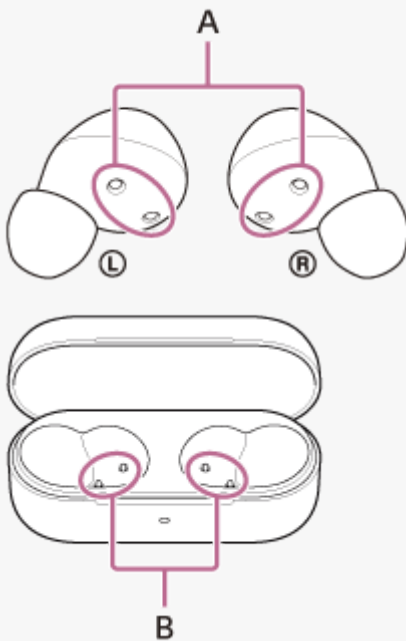
使い終わったら

ヘッドセットを使い終わったら、必ず充電ケースにセットしてください。
充電ケースのふたを閉めてください。



ご注意

- ヘッドセットの充電端子に汗や水が付着したままにしておくと、充電ができなくなる原因となります。ご使用後は、すみやかに汗や水を拭き取ってください。また、ヘッドセットの充電端子（A）や充電ケースの充電端子（B）が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



- 「お手入れ」、「水ぬれによる焼損や故障を防ぐために」、「ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は」の項目もご覧ください。

関連項目

- [お手入れ](#)
- [ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は](#)

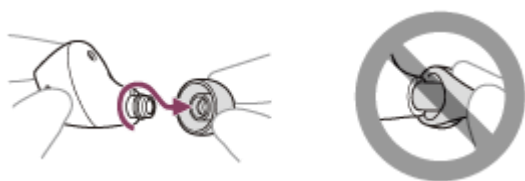
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

お手入れ

以下の手順に従って定期的にお手入れを行ってください。

1 イヤーピースを外す。

ヘッドセットを持ち、イヤーピースをねじりながら、回転させて引き抜いてください。
イヤーピースの端をつまんで引っ張らないでください。



2 ヘッドセットをお手入れする。

ヘッドセット本体をお手入れする

ヘッドセットの外装のほこりや汚れは、純水タイプのウェットティッシュで拭き取ることが可能です。アルコールを含むウェットティッシュ、シンナー、ベンジンなどは表面の仕上げを痛めたり、故障や破損につながるため使わないでください。

ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。

寒冷地などでは、水滴が付着したまま放置すると凍結する恐れがあります。

充電端子をお手入れする

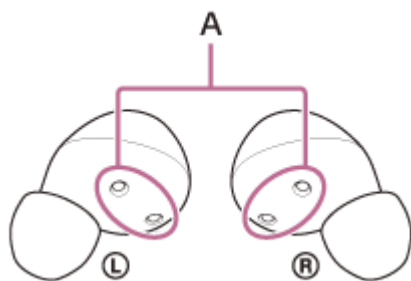
ヘッドセットの端子部 (A) や充電ケースの端子部 (B) に異物や汗などの水分が付着したままにしておくと、端子が腐食する原因となり、充電ができなくなることがあります。

使い終わった後には、必ず乾いた柔らかい布や綿棒で端子部分を優しく清掃してください。

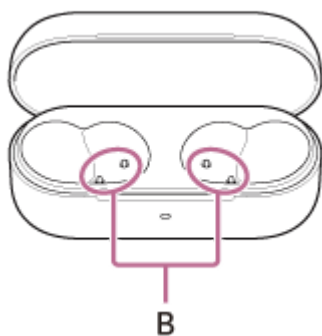
充電ができなくなったときも、端子を丁寧に清掃することで改善できる場合がありますのでお試しください。

お手入れが必要な充電端子

- ヘッドセット



- 充電ケース



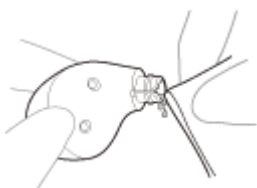
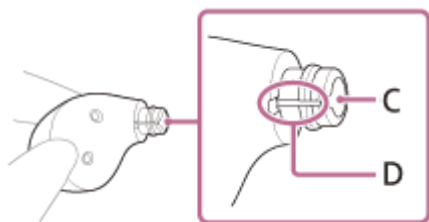
ご注意

- ほこりなどを取り除くときは、エアスプレーなどは使用しないでください。
音の出口にほこりなどが入り、機能不良につながる可能性があります。

音の出口をお手入れする

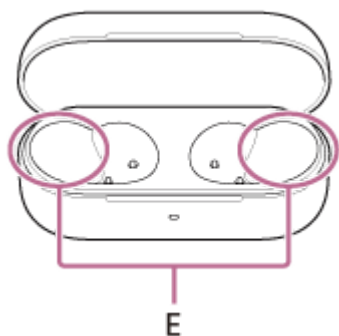
水でぬらして固く絞った布でヘッドセットの音の出口部分（C）、溝部分（D）の耳垢などの汚れを拭き取ってください。

汚れをヘッドセットの奥へ押し込まないように取り除いてください。



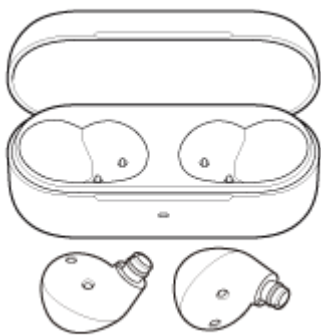
充電ケースのくぼみをお手入れする

綿棒などを使用してイヤープースが入るくぼみ（E）の汚れを清掃してください。



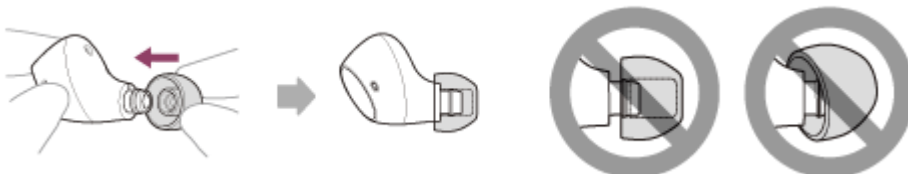
ヘッドセットをよく乾かす

清掃が完了したら、常温で放置してしっかり乾燥させてください。



3 イヤーピースを取り付ける。

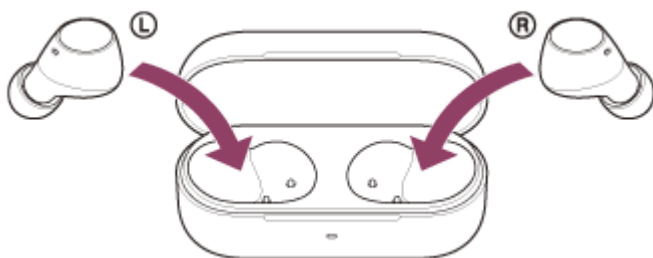
イヤーピースをヘッドセットの音導管（音出口の筒部）の奥までしっかり押し込んでください。イヤーピースを斜めに取り付けしないでください。



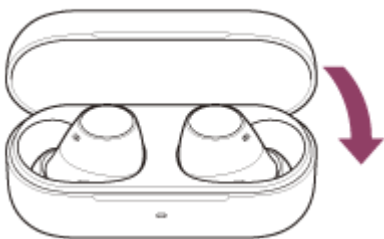
イヤーピースが完全に取り付けられていない場合は、ヘッドセットから外れる恐れや、音質や装着性などが損なわれる可能性があります。

4 充電ケースにセットする。

ヘッドセットのお手入れ・清掃が終わり、乾燥させたら、必ず充電ケースにセットしてください。



充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。



ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

水ぬれによる焼損や故障を防ぐために

ご使用後は必ずお手入れをしてください

充電ケースのUSB Type-C端子やヘッドセットの充電端子に水や汗などの液体やほこりなどの異物が付着した状態での充電は、火災・感電・発熱・発煙・発火によるやけどや大けがなどの人身事故の原因や、故障の原因となります。

下記のような状況を避け、ヘッドセットや充電ケースに水分や汚れが付かないよう注意してください。

万一水分や汚れが付いてしまった場合は、「[ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は](#)」の内容に従い、お手入れをしてから使用してください。

- キッチンでの水仕事や洗面所で手を洗った後、水にぬれた手をよく拭かずにヘッドセットや充電ケースに触れる。



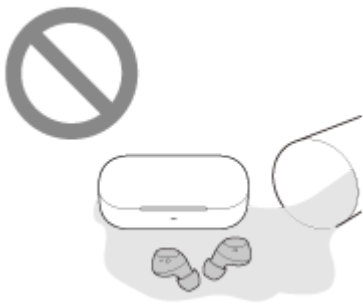
- 汗をかいた衣服の胸ポケットに入れる。



- 冷えたペットボトルと一緒にカバンの中に入れる。



- 飲食をしているときに、うっかり飲み物をこぼしてしまう。



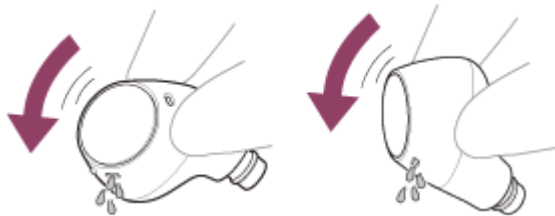
ヘッドセットと充電ケースを故障から守るために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- ヘッドセットの音出口、通気孔、マイク部分に向けて、水を強く当てないでください。
- 寒冷地などでは、凍結する恐れがあります。使用後は必ず水滴を拭き取るようにしてください。
- ヘッドセットを水の中に入れたり、風呂場など、湿度の高いところで使用しないでください。
- ヘッドセットに水がかかった場合は、
 1. ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
 2. イヤーピースを取り外して音導管（音出口の筒部）を下に向け、2、3回振って水滴を取り除いてください。



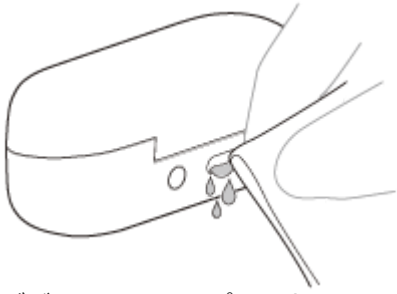
3. マイク部分と通気孔部分を下に向け、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。



4. その状態のまま常温で放置し乾燥させてください。

- ヘッドセットや充電ケースが汗などでぬれたまま充電すると、端子が腐食します。充電する前に乾いた柔らかい布で水分を完全に拭き取り、常温で放置して乾燥させてから充電してください。
お手入れをしないで故障した場合の修理は無償保証の対象外となります。





- ズボンやシャツのポケットに入れたまま洗濯をしないでください。



- ひび割れや変形が見られるときは、水のかかる場所でのご使用を控えていただくか、ソニーの修理相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

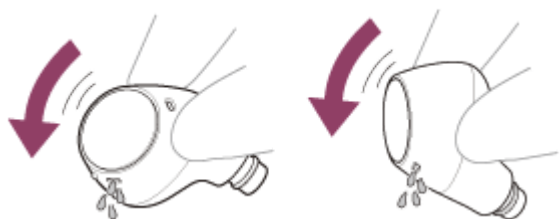
ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は

ヘッドセットに水がかかった場合は

1. ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
2. イヤーピースを取り外して音導管（音出口の筒部）を下に向け、2、3回振って水滴を取り除いてください。



3. マイク部分と通気孔部分を下に向け、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。



4. その状態のまま常温で放置し乾燥させてください。

ヘッドセットの防滴性能について

- 充電ケースは、防水、防滴に対応しておりません。
- ヘッドセットは、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX4の防滴仕様となっています。水中での使用はできません。
使いかたによっては内部に水が入り、火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。以下の点を充分にご理解、ご確認のうえ、ご使用ください。
IPX4とは：あらゆる方向からの、飛沫に対して本体機能を保護するものです。
- ヘッドセットの音導管（音出口の筒部）、通気孔、マイク部分は非耐水エリアです。
音導管、通気孔、マイク部分に水が入ったままになると、一時的に以下のような症状などが出る場合がありますが、故障ではありません。
 - － 音が聞こえづらくなる
 - － 異常な音が出る
 - － 通話音声聞こえづらくなる

ヘッドセットの防滴性能の対象となる液体

対象：	真水、水道水、汗
非対象：	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、お湯、プールの水、海水など）

性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
<https://rd1.sony.net/help/mdr/sl/24/>
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- 本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

商標について

- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Apple、iPhone、iPod touch、macOS、MacおよびSiriは米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.の商標です。
「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- USB Type-C®およびUSB-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標です。
- DSEEはソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

サポートホームページで調べる

<https://www.sony.jp/support/headphone/>

接続対応機器情報、サポート情報、よくあるお問い合わせ（困ったときは）とその回答をご案内しています。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

困ったときにすること

困ったときは、下記の流れにしたがってください。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを一度閉めてから、ヘッドセットを取り出す。



2. 接続機器（パソコン、スマートフォンなど）を再起動する。



3. “Sony | Headphones Connect”アプリのメニューからサポートサイトにアクセスし、該当するトラブルと解決方法を調べる、または下記のサポートサイトを確認する。

<https://www.sony.jp/support/headphone/>



4. ヘッドセットをリセットする。



5. ヘッドセットを初期化する。



6. それでも正常に動作しない場合は、お買い上げ店またはソニー相談窓口にお問い合わせる。

関連項目

- [充電する](#)
- [サポートホームページで調べる](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

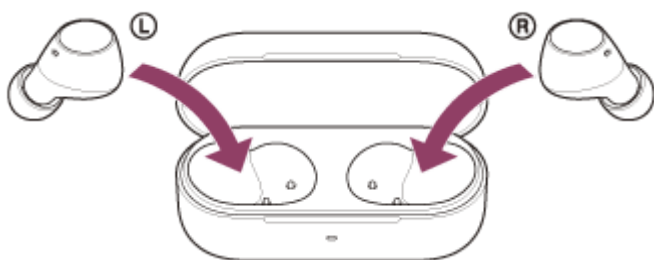
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

リセットする

ヘッドセットの電源が入らない、または電源が入っているのに操作ができない場合は、ヘッドセットをリセットしてください。

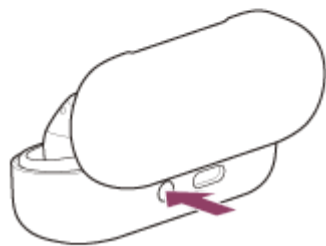
1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

充電ケースのふたは開けたままにしてください。



2 充電ケース背面のリセットボタンを約20秒以上押したままにする。

充電ケースのランプ（オレンジ）が、約15秒後から約5秒間点滅します。



その後、充電ケースのランプが消灯し、ヘッドセットがリセットされます。

ご注意

- 充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅している間は、リセットボタンから指を離さないでください。指を離すとヘッドセットが初期化されてしまいます。

3 ランプが消灯したことを確認して指を離す。

機器登録（ペアリング）情報、その他の設定は保持されます。
症状が改善されないときはヘッドセットを初期化してください。

取扱説明動画について

リセットの手順は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0085/ja/>

関連項目

- [初期化する](#)

5-060-551-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

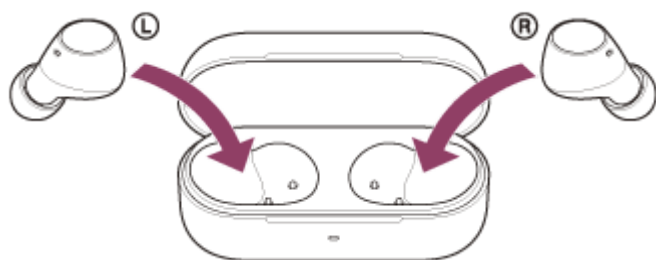
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

初期化する

ヘッドセットをリセットしても症状が改善されないときは、初期化してください。

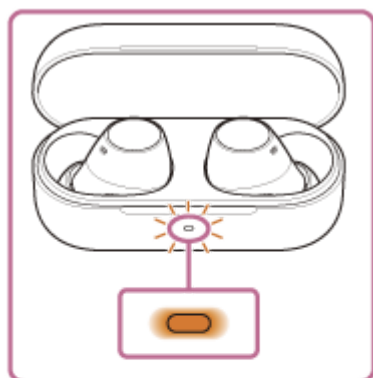
1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

充電ケースのふたは開けたままにしてください。



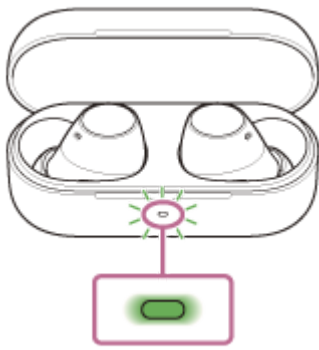
2 充電ケース背面の初期化ボタンを約15秒以上押したままにする。

充電ケースのランプ（オレンジ）が、約15秒後から約5秒間点滅します。



3 充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅し始めてから5秒以内に指を離す。

初期化が完了すると、充電ケースのランプ（緑）が4回点滅します。



音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべての機器登録（ペアリング）情報を削除します。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。

初期化しても動作が改善されないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店へお問い合わせください。

取扱説明動画について

初期化の手順は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0086/ja/>

ご注意

- 充電ケースの充電式電池に十分な残量がない場合は、ヘッドセットを初期化できません。充電ケースを充電してください。
- 手順3の操作後に充電ケースのランプ（緑）が4回点滅しない場合は、ヘッドセットは初期化されていません。もう一度手順2から操作してください。
- お買い上げ後にソフトウェアをアップデートした場合は、ヘッドセットを初期化してもアップデートした状態が保持されます。
- 音声ガイダンスの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化しても、言語は初期状態に戻りません。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C510

主な仕様

ヘッドセット

電源：

DC 5 V（市販USB ACアダプターを使用）
内蔵されたリチウムイオン電池を使用（製品の動作電源 DC 3.85 V）

許容動作温度：

0 °C～40 °C

充電時間：

約1.5時間（本体）
約3時間（充電ケース）

ご注意

- 使用条件により変わる場合があります。

充電温度：

5 °C～35 °C

質量：

約4.6 g × 2（ヘッドセットのみ（イヤープース（M）含む））
約31 g（充電ケース）

通信仕様

通信方式：

Bluetooth標準規格 Ver. 5.3

出力：

Bluetooth標準規格 Power Class 1

最大通信距離：

見通し距離 約10 m ¹⁾

使用周波数帯域：

2.4 GHz帯（2.400 0 GHz - 2.483 5 GHz）

対応Bluetoothプロファイル ²⁾：

A2DP/AVRCP/HFP/HSP

対応コーデック ³⁾：

SBC
AAC

伝送帯域（A2DP）：

20 Hz - 20 000 Hz（44.1 kHzサンプリング時）

- 1) 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
- 2) Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
- 3) 音声圧縮変換方式のこと

ヘッドセットの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

対応iPhone/iPod

iPhone 15 Pro Max
iPhone 15 Pro
iPhone 15 Plus
iPhone 15
iPhone 14 Pro Max
iPhone 14 Pro
iPhone 14 Plus
iPhone 14
iPhone SE（第3世代）
iPhone 13 Pro Max
iPhone 13 Pro
iPhone 13
iPhone 13 mini
iPhone 12 Pro Max
iPhone 12 Pro
iPhone 12
iPhone 12 mini
iPhone SE（第2世代）
iPhone 11 Pro Max
iPhone 11 Pro
iPhone 11
iPhone XS Max
iPhone XS
iPhone XR
iPhone X
iPhone 8 Plus
iPhone 8
iPhone 7 Plus
iPhone 7
iPhone SE
iPhone 6s Plus
iPhone 6s
iPod touch（第7世代）
※ 2024年4月 現在